コミュニティ・スクール
実践集2019

令和２(２０２０)年３月

名張市教育委員会

目　　次

名張市のめざすコミュニティ・スクール姿　・・・　１
コミュニティ・スクール設置による効果　・・・　５

各学校運営協議会の取組
■名張小学校　学校運営協議会　・・・　９
■蔵持小学校　学校運営協議会　・・・　１２
■薦原小学校　学校運営協議会　・・・　１５
■比奈知小学校　学校運営協議会　・・・　１８
■美旗小学校　学校運営協議会　・・・　２０
■箕曲小学校　学校運営協議会　・・・　２３
■錦生赤目小学校　学校運営協議会　・・・　２６
■桔梗が丘小学校　学校運営協議会　・・・　２９
■桔梗が丘南小学校　学校運営協議会　・・・　３２
■桔梗が丘東小学校　学校運営協議会　・・・　３５
■すずらん台小学校　学校運営協議会　・・・　３８
■百合が丘小学校　学校運営協議会　・・・　４１
■名張中学校　学校運営協議会　・・・　４４
■赤目中学校　学校運営協議会　・・・　４８
■南中学校区　学校運営協議会
（つつじが丘小学校・南中学校）　・・・　５０

付録：コミュニティ・スクールだより　・・・　５５

は じ め に

名張市では、平成２８年３月に策定した「第二次名張市子ども教育ビジョン」のなかに、「名張版コミュニティ・スクールの創設」を新たな取組として掲げ、令和２（２０２０）年度には、市内全小中学校１９校をコミュニティ・スクールとするをめざした取組を進めています。

学校運営協議会設置校（コミュニティ・スクール）は、平成２９年度以降令和元年度までに、小学校１３校、中学校３校となり、他の３校についても設置に向けた準備を進めているところです。

この「コミュニティ・スクール実践集２０１９」は、今年度のコミュニティ・スクール設置校における特色ある実践を集めたものです。各校における地域とともにある学校づくりをめざし、試行錯誤を重ね取り組まれてきた実践を知り、今後のコミュニティ・スクールの取組推進に活用していただければ幸いです。

令和２年３月

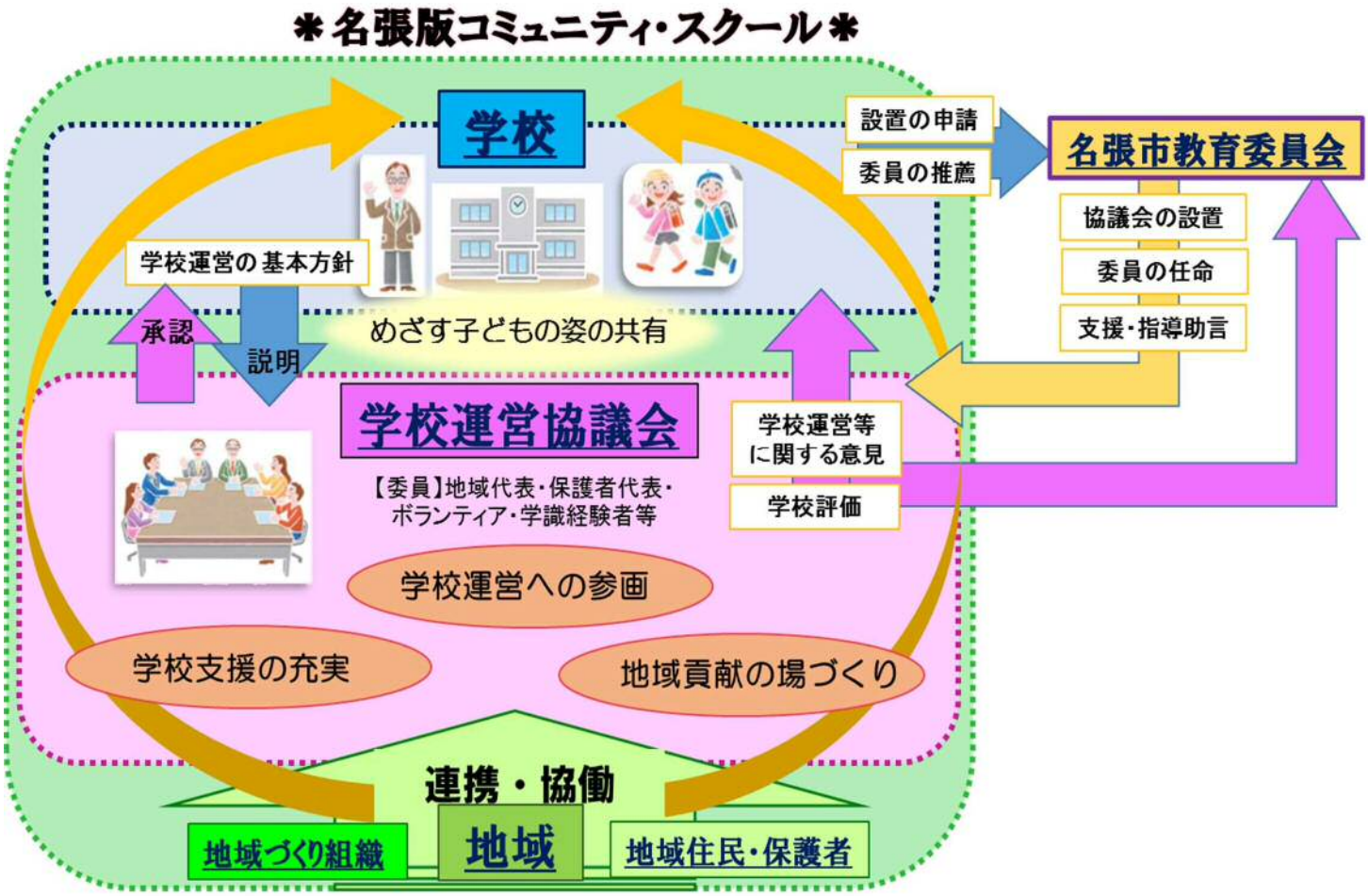
名張市教育委員会

名張市のめざす コミュニティ・スクールの姿

１） 名張版コミュニティ・スクール

コミュニティ・スクールは、未来を担う子どもたちの豊かな成長のために学校・地域・保護者が連携・協働し、それぞれが、自分たちに何ができるか当事者意識をもって子どもたちの成長を支えていく仕組みです。子どもを取り巻く環境は今後、大きく変化していくものと考えられ、これからの時代を生きる子どもは、一人ひとりが多様な個性・能力を伸ばし、充実した人生を主体的にたくましく切り拓いていく力や人と繋がり、共に学び合い、支え合って豊かな未来の社会を築いていく力が求められます。

名張市では、市内すべての小中学校にコミュニティ・スクールを置き、「学校運営」「学校支援」「地域貢献」を３つの柱とした取組を実施します。それぞれのコミュニティ・スクールでは、学校・保護者・地域の皆さんが、めざす子どもの姿を共有し、地域の子どもたちの「学び」と「育ち」に係わる当事者として、連携・協働した取組を実施します。



２） 名張版コミュニティ･スクール　３つの柱

①学校運営への参画

　市内のコミュニティ・スクールでは、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営へ意見を反映させています。学校運営協議会にてめざす子どもの姿を共有し、教育課程・授業改善・学校評価等の学校運営に参画しています。小中一貫教育英語カリキュラムの一貫である国際交流イベントへの運営・参加など、小中一貫教育の教育活動へも参画しています。

学校運営方針の承認

熟　　議

ワークショップ形式の熟議

授　業　公　開

小中一貫教育への参画

学力向上についての熟議

② 学校支援の充実

名張市では、平成１７年度から学校支援ボランティアの登録制度を設け、平成２０年度以降、国の学校支援地域本部事業を受け、学校支援の仕組みを構築してきました。

コミュニティ・スクールの設置により、めざす子どもの姿の実現のための学習支援・部活動支援・環境美化・安全確保支援等の学校支援体制がさらに充実してきています。

学　習　支　援

部活動支援

環境美化支援

校内環境美化支援

読み聞かせ

ゲストティーチャー

あいさつ運動

登下校見守り支援

学校図書館環境整備

③ 地域貢献の場づくり

名張市内それぞれの地域づくり組織では、将来計画である「地域ビジョン」を策定しています。「地域ビジョン」には、地域づくり活動への参画や地域の担い手づくりに向けた、さまざまな活動が盛り込まれています。

コミュニティ・スクール設置校では、「地域ビジョン」を共有し、地域を愛し地域を担う人づくり、地域の絆づくりのため、まちづくり活動への参画や地域・学校合同防災訓練、地域の清掃活動など、学校の特色を生かした地域貢献の場づくりを行っています。子どもたちが今住んでいる地域のことを知ることは、地域を担う人づくり、絆づくりにつながるとして、地域学習へも積極的に取り組んでいます。

まちづくり活動への参画

地域行事への参加

合同防災訓練

地域の清掃活動

米づくり体験活動

地域学習

伝統文化体験学習

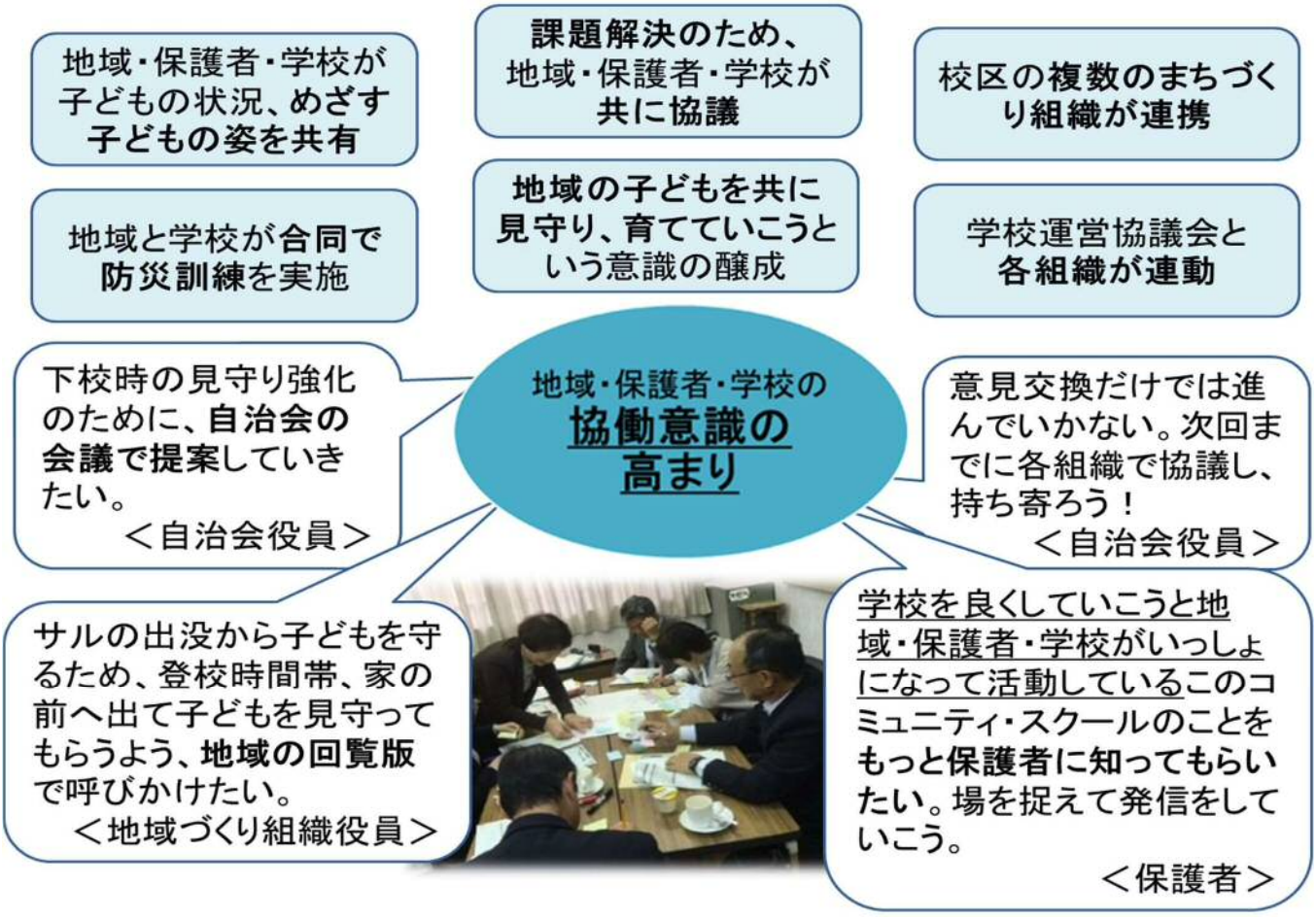
学校図書館の地域への開放

卒業生がまちづくり活動へ参画

名張市における コミュニティ・スクール設置による効果

①地域・保護者・学校の連携意識の高まり

学校と地域が協働して子どもたちを育んでいこうとする動きが活発になってきました。本年度は、新たに１中学校・７小学校がコミュニティ・スクールとなり、その他の学校についても準備委員会を立ち上げるなど連携・協働に向けた気運が高まりました。また、学校課題の解決の方策を協議したり、校区内の複数のまちづくり組織が連携したり、地域と学校が合同で防災訓練を実施したり、地域の子どもをともに見守り育てていこうという意識が醸成されてきました。



②学校が必要とする支援の充実

コミュニティ・スクール設置により、地域コーディネーターの役割が明確となり、ボランティアとの調整がスムーズに行えるようになりました。また、学校支援ボランティアの数が年々増加し、市内全体で８９０名を越えました。

③子どもと地域住民のつながりの深化

地域学習・キャリア教育等のねらいや取組を学校運営協議会にて説明することで、地域の方の積極的な支援が得られるようになりました。地域学習が充実し、子どもが地域住民から学ぶ場が増え、子どもと地域住民のつながりがこれまで以上に深まりました。

④子どもの地域づくりへの参画

地域づくり組織の活動へ中学生の意見を反映させたり、地域行事に子どもが参画できる場を設定したり等、子どもが地域づくりの活動へ参画する場が広がっています。南中学校区で始まった、地域づくり組織へ中学生の意見を反映させる取組（つつじっ子会議）は、年々参画する生徒が増え、今年は校区の小学生もテレビ会議システムを活用して会議に加わっています。

名張市子ども教育ビジョンの成果指標の一つである、全国学力・学習状況調査の児童生徒質問紙の「今、住んでいる地域の行事に参加していますか」という質問に『当てはまる』、『どちらかといえば当てはまる』と答えた児童生徒の割合」（平成 30 年度）が、小学生の目標値 68.0%、中学生の目標値 47.0%を越えました。

⑤教職員の負担軽減

コミュニティ・スクール設置により、教職員の負担軽減が実現しています。学校運営協議会にて、教職員の働き方改革に理解いただき、学校運営協議会長とＰＴＡ会長、校長の連名で保護者宛ての周知文書を発出した学校もあります。また、学校支援ボランティアの増加により、実技授業の支援やプール水泳の安全見守り支援等、学校が必要としている学習支援が実現してきています。何よりも、保護者や地域に支えられていることを教職員が実感することで、安心感が得られ、心理的な負担の軽減にもつながっています。

各学校運営協議会の取組

名張小学校

本校のコミュニティ・スクールは、本年度４月設置。設置当初から、３つの部会（運営参画部・学校支援部・地域協働部）を組織しています。子どもの姿を共有し、地域のネットワークを生かした教育支援と地域と子どもが共に育つ場づくりの実現を目指しています。

１．学校運営協議会の開催

【第１回学校運営協議会】（令和元年６月１５日　土曜日９時～１１時３０分）

① 設置証交付、委嘱状交付
② 会長・副会長の選出と学校運営協議会組織について
③ 児童集会参観
④ 学校経営計画・教育課程の編成について
⑤ コミュニティ・スクール推進計画について

【第２回学校運営協議会】（令和元年７月２５日　木曜日１５時～１７時）

① コミュニティ・スクールの推進について
　熟議（学校支援・地域協働のめざす姿と取組について）
② 学校支援ボランテイアの活動にあたって
③ ボランティア室の設置と活用について

【第３回学校運営協議会】（令和元年１０月１７日　木曜日１５時～１６時３０分）

① 運営参画（学校経営の状況、学力・学習状況、体力の状況）
② コミュニティ・スクールの推進について（意見交換の内容まとめと方向）
③ 学校支援（ボランテイア活動の推進）
④ 地域協働・地域情報共有

【第４回学校運営協議会】（令和２年２月１５日　土曜日１０時～１１時３０分）

① 本年度の学校運営の成果と課題について
② 令和元年度の学校評価書について
③ 来年度の学校運営について

２．名張版コミュニティ・スクール３本柱に係る取組

（１）【学校運営への参画】

① 学校運営協議会委員による児童集会参観の後、意見をいただきました。
② 「めざす子どもの姿」について熟議を行いました。
③ 学校教育に関するアンケート結果について協議し、意見をいただきました。
④ 学力・学習状況、体力の状況や取組について意見をいただきました。
⑤ 学校評価について協議いただき、「学校評価書」としてまとめました。

①学校運営協議会委員による集会参観

②「めざす子どもの姿」についての熟議

（２）【学校支援の充実】

① 地域ボランティアコーディネーター選任、ボランティア室の設置、ボランティアルール等、組織や環境を整えました。
② 教科・クラブ活動、校外学習等の支援に加え、印刷等の業務の支援をいただき、拡大を図ることができました。
③ 未来へつなぐ学びＣＳプロジェクトで図書室の有効活用を図りました。
④ 地域協議会だよりに学習支援ボランティアの募集を掲載し、拡大を図っています。

①ボランティア室の設置

②学習支援の充実

（３）【地域貢献の場づくり】

① 児童会で子どもたちの声（お願いしたいことや行いたいこと）を集め、学校運営協議に反映をしています。
② 「隠街道市」で、まち探検の学習成果を掲示しました。
③ 「こども仕舞教室」「名張秋祭り（神輿の担ぎ手）」「ふれあいフェスティバル（スタンプラリースタッフ）」に参加しました。
④ 地域のサークル「俳句サークル」「折り紙教室」の方に、授業支援や休憩時間に児童と共に活動していただく等、豊かな出会いの場を設けました。

②まち探検の学習成果

②ふるさと学習

３．成果と課題

【成果】

◇ 学校経営方針や児童の状況などについて、熟議を通しながら理解を深め合い、子どもたちの育成について多様な視点からの示唆や応援をいただくことができました。

◇ 学校運営協議会を設置し、従来の活動を生かしながら、学校支援や地域貢献について意識することにより、組織的な位置づけが整理され、活動の趣旨が分かりやすくなってきました。

【課題】

◆ 地域協働の目指す姿をより具現化し、継続した取組ができる組織や運営を工夫する必要があります。

◆ 立ち上げたばかりで、委員の方や限られた方に頼っている状況があるため、学校や地域全体に「共に育てる」意識や取組が浸透するように裾野を広げ、進めていきたい。

４．その他

【学校運営協議会の組織図】

蔵持小学校

本校のコミュニティ・スクールは、２年目を迎えます。本年度は、学校運営協議会が提案し、数年来そのままになっていた校門横斜面の大掛かりな植木剪定作業を実施しました。オーストラリアのハンティングデール校の修学旅行受け入れについても、多くの保護者・地域の皆さんにご支援いただきました。

１．学校運営協議会の開催

【第１回学校運営協議会】（令和元年５月１４日火曜日１５時～１６時１５分）

① 設置証交付
② 委員委嘱
③ 会長（議長）・副会長の選出
④ 議事要項及び承認事項
⑤ その他参考事項

【第２回学校運営協議会】（令和元年１０月２１日月曜１３時４５分～１４時３０分参観）
（１４時３０分～１６時３０分協議会）

① 児童の様子について
② 学校評価（１学期)、全国学力・学習状況調査結果　報告から
③ 情報交換及び今後の活動について
④ その他参考事項

【第３回学校運営協議会】（令和２年２月７日金曜日１３時４５分～１４時３０分参観）
１４時３０分～１６時３０分協議会）

① 本年度の学校運営の成果と課題について
② 「令和元年度の学校評価」について
③ 来年度の学校運営について

２．名張版コミュニティ・スクール３本柱に係る取組

（１）【学校運営への参画】

① 学校運営協議会委員が、授業参観や校内視察を通して、子どもたちのプラス面を積極的に見つけ評価するとともに、授業改善に向けての意見交換を実施しました。
また、タブレットの活用と共に辞書を活用することの重要性など、不易と流行を上手く活用していく指導等について意見が出されました。ＫＪ法を使って、次年度の方向性についても話し合いました。

①来年度の方向性について熟議

② 学校評価についての協議後、学校の状況や保護者に向けての意見が出されました。トイレなどの施設面について、学校行事の見直し・改善について、保護者や地域住民の学校への参画について、学校の業務改善についてなどにも視点を当てた意見が出されました。

（２）【学校支援の充実】

① 学校運営協議会からの提案で、校門横斜面の植木剪定作業を実施しました。学校支援ボランティアや OB を含め約１５名が参加しました。（１０月２７日実施）

② 昔遊びや米作り等各学年の体験授業に地域の皆さんの参画を得ることができました。

③ 「未来へつなぐ学び CS プロジェクト」事業の補助金を受け、夏休みに学校の図書室を開放しました。学校運営協議会委員により、支援員の人選や確保を行いました。子どもたちは、涼しい環境の中、読書や学習に取り組みました。

④ オーストラリア・ハンティングデール小学校の修学旅行受け入れについても、多くの保護者・地域の皆さんにご支援いただきました。初日のウェルカムセレモニーには、獅子保存会の方による獅子神楽が披露されました。

⑤ 図書館ボランティアが、図書室前の掲示板の季節ごとの飾り付け等、環境整備を継続的に行っています。

①植木選定作業

②体験授業（昔遊び）

②体験学習（米作り）

③夏休みの図書室開放

④獅子神楽の披露

⑤図書室の環境整備

（３）【地域貢献の場づくり】

① １，２年生が蔵持市民センターを訪問し、センターで開催される教室を見学したり、高齢者学級の方と昔遊びで交流したりする活動を行い、ふれあいを深めました。

② 地域にある高齢者が定期的に集う場所（サロンソーレ）に出かけ、利用者の方と交流を深めました。利用者の方々に大変喜んでいただきました。

①市民センター訪問

②サロンソーレ訪問

３．成果と課題

【成果】

◇ 学校運営協議会で学校経営方針や教育課程をはじめ子どもたちの様子を伝えることで、学校の教育活動についての理解が深まった。また、授業参観等を通して、授業改善に向けて前向きな意見をいただくことができた。

◇ 学校環境整備作業について、運営協議会が提案し、企画・運営を行い、学校支援ボランティアや OB 等が参画する活動ができました。今後も運営協議会が主体となる活動を実施していきたい。

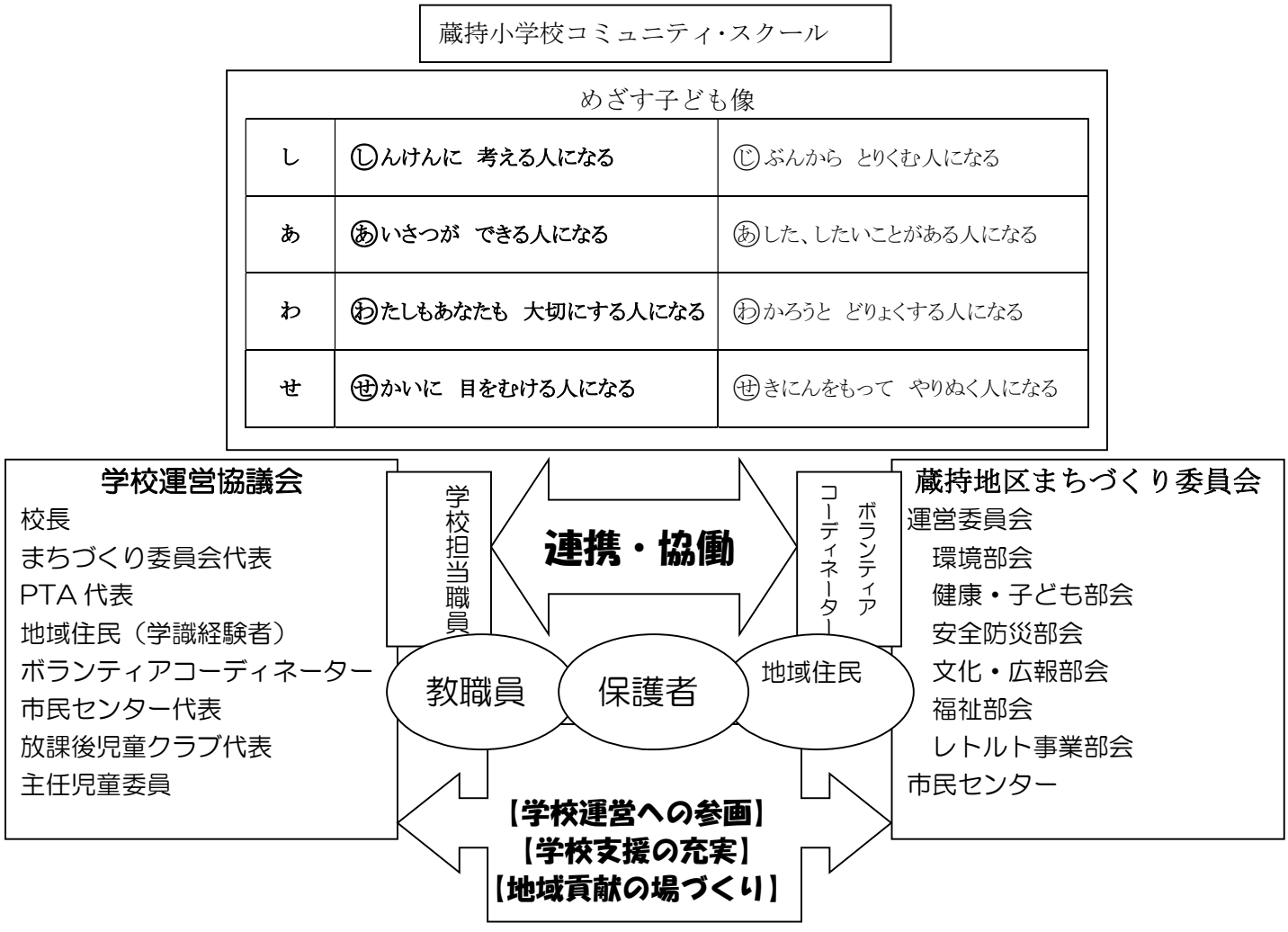
【課題】

◆ 地域のことや人材を良く知り、学校へも積極的に関わっていただける方、今後、委員として参画してもらえる人材の確保が必要。

◆ 運営委員や地域の方が来校し、行事や学校に関わる活動がさらに増えるような体制の構築が必要。

４．その他

【学校運営協議会の組織図】



薦原小学校

本校はこれまでから、地域の皆さんに学校の教育活動をご支援いただくとともに、コモコモふれあい祭や運動会等、地域と学校が協働した行事を実施してきました。本年度のコミュニティ・スクール設置により、今まで以上に地域の皆さんに学校の子どもたちの様子を知っていただくことができました。今後は、本校が長年取り組んでいるＥＳＤ教育について地域の皆さんに発信し、自然と共存するこの地域の明日をいっしょに創っていきたいと思います。

１．学校運営協議会の開催

【第１回学校運営協議会】（令和元年 ６月 ４日 火曜日 ９時４０分～１１時３０分）

① 設置証交付、委嘱状交付
② 委員の紹介、会長・副会長の選出
③ 学校運営の基本方針・教育課程等について
④ 北中校区「小中一貫教育の推進について」
⑤ 登下校の安全確保について

【第２回学校運営協議会】（令和元年１１月２６日 火曜日１１時３０分～１２時３０分）

① 児童・保護者アンケートの結果分析について
② コモコモふれあい祭りのワークショップの運営について
③ 児童の現状について

【第３回学校運営協議会】（令和２年 ３月 ３日 火曜日１０時～１１時３０分）

① 本年度の学校運営の成果と課題について
② 「令和元年度の学校評価書」について
③ 来年度の学校運営について

２．名張版コミュニティ・スクール３本柱に係る取組

（１）【学校運営への参画】

① 学校運営協議会委員による授業参観の後、授業改善に向けて意見をいただいた。
② 「めざす子どもの姿」について、学校運営協議会委員が話し合いを行いました。
③ 学校課題について共有し、解決策についてご意見をいただきました。
④ 学校評価について協議いただき、「学校評価書」としてまとめました。

①学校運営協議会委員による参観

②「めざす子どもの姿」についての熟議

（２）【学校支援の充実】

① 学習支援ボランティアの人数が増え、家庭科（ミシン実技、調理実習）の授業への支援が拡大しました。

② 学校行事（昔遊びのお師匠さん・コモコモふれあい祭りのワークショップ等）へボランティアとして地域の皆さんに協力いただきました。

③ 土曜授業日の学習支援（ｸﾞﾝｸﾞﾝ先生）に１５名の方にご協力いただきました。

①家庭科（ミシン実技）の授業支援

②土曜授業日「グングン先生」

（３）【地域貢献の場づくり】

① ESD の活動を他の地域に発信することで、自然と共存する薦原地域の良さを感じてもらう。

② 運動会地域との共催で、午前は小学校の部、午後は地域の部としています。

③ 薦原まちの保健室と協働し、認知症サポート養成講座を開きました。

④ PTA 主催の人権コンサートの案内を市民センターを通じて行ったところ、地域の方々の参加を得ることができました。

⑤ 地域に目を向ける子どもの育成のため、遠足は縦割り班で薦原各地域のウオークラリー形式で実施しています。

③認知症サポーター養成講座

④人権コンサートへの参加

⑤薦原地域ウォークラリー

３．成果と課題

【成果】

◇ 学校運営の方針をご理解いただいたことにより、成果だけではなく、課題となっていることにもこれまでよりも広く理解していただくことができました。

◇ きめ細やかな学習支援を受けて、教育活動の充実や深まりが見られました。

◇ 児童の登下校の安全確保のための提案が話し合われ、地域での見守り活動につながってきています。

【課題】

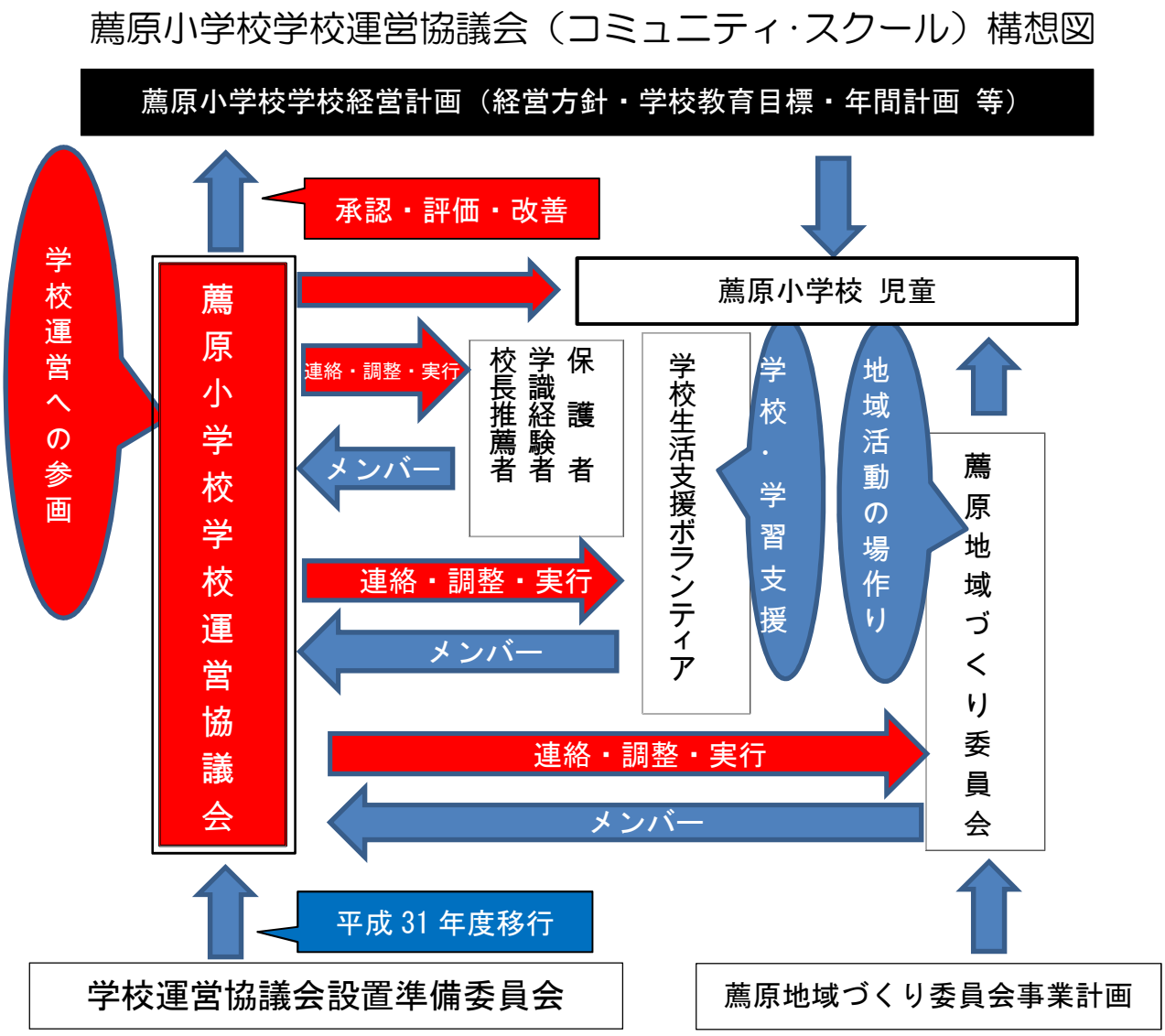
◆ 地域の方によるコーディネータを明確にして、学校と対等な立場になるようにしたい。

◆ 地域ボランティアとして安全確保や学習に入っていただける方をより増やしていきたい。

◆ 支援をしていただく方が限られているので、保護者も含め広く求めていきたい。

４．その他

【学校運営協議会の組織図】



比奈知小学校

本年度最後の学校運営協議会にて、「今後可能な学校支援について」「次世代のまちづくりの担い手を育成するために、学校・保護者・地域ができること（小学生の地域貢献）」をテーマに熟議をしました。『歩く会』を立ち上げ、地域住民の健康増進とともに、下校時の子どもの見守りを行う取組や、間伐材を利用した学習・遊具づくりの提案、クリーン大作戦への子どもの参加、夏祭りやクリスマス会への子どもの参画等々、次年度実施可能な案がたくさん出されました。

１．学校運営協議会の開催

【第１回学校運営協議会】　令和元年６月１２日（水）９：００～１１：３０
- ①　運営組織について
- ②　学校経営計画の説明と承認・教育課程の説明と承認
- ③　今後の学校運営協議会について

【第２回学校運営協議会】　令和元年１１月２２日（金）９：３０～１２：００
- ①　前期を振り返って
- ②　いじめ調査結果及び児童の様子について
- ③　全国学力学習状況調査について
- ④　少人数授業及び習熟度別授業について

【第３回学校運営協議会】　令和２年２月１０日（月）９：００～１１：３０
- ①　小グループでの話し合いと交流　テーマ「学校支援について・小学生の地域貢献」
- ②　来年度の学校運営協議会のあり方について
- ③　学校評価について

２．名張版コミュニティ・スクール３本柱に係る取り組み

（１）【学校運営への参画】
- ①　スポーツテスト支援
- ②　友遊まつり支援

6/15 スポーツテスト測定補助員

10/19 友遊まつり

（２）【主な学校支援の充実】
- ①　毎週水曜日の朝の読み聞かせ
- ②　家庭科（調理、裁縫）の授業支援
- ③　図書の本の修繕
- ④　学校の環境整備作業
- ⑤　学期の最初と最後の青色パトロール（ひなち地域ゆめづくり委員会 安全防犯防災部会）

毎週水曜日朝の読み聞かせ

5/18 PTA 環境整備作業

（３）【地域貢献の場づくり】

① 小学生の地域貢献として、地域で開催される行事への参加
（夏祭り　比奈知ダム２０周年記念式典　クリスマス会）

② 地域文化祭への参加及び児童作品展示

③ なごみ（ひなち地域支え合いセンター）の子どもの家の落書き防止のポスター製作

12/17 ポスターをまちづくり委員会の会長さんへ手渡す３年生

8/27　比奈知ダム２０周年記念式典で歌う４年生

３．成果と課題

【成果】

◇ 以前より児童がより地域の行事に積極的に参加するようになりました。
◇ ボランティアさんが、学校での活動の幅を広げ、学校支援をしていただいています。
◇ コミュニティ・スクールだよりを発行することで、周知・啓発に努めました。

コミュニティ・スクールだより

名張市立比奈知小学校　2020年2月28日(金)　学校教育目標「いきいき　つながる　ひなちっ子」

第3回学校運営協議会を開催

11月22日(金)の第2回学校運営協議会に続いて、2月10日(月)に第3回学校運営協議会を開催しました。今回は、学校側から学校経営計画の評価や学校アンケートの結果を、学校運営協議会の委員の皆様に知ってもらいました。

また、二つのテーマで、3つのグループに分かれて話し合い(熟議)が行われました。テーマーつは「今後の学校支援について」、二つは「次世代のまちづくりの担い手づくり(小学生の社会貢献)について」でした。

活発な話し合いの後、発表し、交流しました。

今後の学校支援と小学生の社会貢献

学校運営協議会で出た主な意見です。

【学校支援】・地区懇談会で出た地域の課題を自治会の方とも協議してはどうか。

・チラシを配布して、学校側が求めるボランティアさんを募集する。

・現在のボランティアさんの活動の場を広げていく取組も必要。

【小学生の社会貢献】・地域で実施しているクリーン活動への小学生の参加

・地域の夏祭りやクリスマス会等への計画段階からの小学生の参加

等が話し合われました。来年度から出来ることから取り組んでいこうとなりました。

富貴ヶ丘区自治会老人会「富貴の会」様から雑巾310枚を寄付していただきました。有難うございました。【2/25(火)】

【課題】

◆ 地域行事への参加については、いつもお客さんになっているので、高学年になると少し地域行事の手伝いができないか。
◆ 新しいボランティアさんの募集。
◆ ボランティアさんの活動の場を広げる。

４．その他

【学校運営協議会の組織図】

比　奈　知　小　学　校

学校運営協議会

ひなち地域ゆめづくり委員会
福祉部会・安全防犯防災部会

6/12 11/22 2/10 学校運営協議会

12/7 ひなちっ子クリスマス会

美旗小学校

美旗まちづくり協議会と連携・協働し、『美旗古墳群』『火縄』『観阿弥創座の地』『美旗メロン・ぶどう』等の「美旗ならではの地域学習」や「古墳まつりへの参画」に取り組んでいます。

１．学校運営協議会の開催

【第１回学校運営協議会】（令和元年６月６日木曜日９時３０分～１１時５０分）

① 授業参観
② 設置証交付、委嘱状交付
③ 委員の紹介、会長・副会長の選出
④ 学校運営の基本方針・教育課程等について
⑤ 学校運営協議会の活動について
⑥ 学校支援者の募集について

【第２回学校運営協議会】（令和元年１０月１７日木曜日９時３０分～１２時）

① 授業参観、業間参観
② 児童の様子について
③ ボランティアについて
④ 学校行事について
⑤ 協議事項
　１．いじめ等の状況及び満足度調査について
　２．地域行事について

【第３回学校運営協議会】（令和２年１月２９日水曜日１０時３０分～１３時３０分）

① 授業参観、給食（児童とともに）及び昼休み参観
② 学校評価について
③ 本年度の学校運営の成果と課題について
④ 次年度における学校運営協議会の活動について

２．名張版コミュニティ・スクール３本柱に係る取組

（１）【学校運営への参画】

① 学校運営協議会委員による授業参観の後、授業改善への意見をいただきました。
② 学校課題について共有し、解決策について意見をいただきました。
③ いじめ・不登校などの教育課題について説明を行い、意見をいただくとともに地域と連携した取組を推進していくことを共有しました。

（２）【学校支援の充実】

① 学校運営協議会からの発信により学習支援ボランティアの方に来ていただき、音楽科、生活科、総合的な学習の時間の授業支援をしていただきました。

② 学校環境整備では、ボランティアとして地域の皆さんに協力いただきました。

③ 美旗ならではの地域学習を推進し、地域の学びを深めました。

（３）【地域貢献の場づくり】

① 美旗まちづくり協議会と連携し、取り組みを行っています。

② 美旗地区行事「美旗古墳祭り」にて５年生が合唱を行うとともに、１００名以上の児童が参加しました。

③ 美旗地区行事「市民センター祭り」のウォークラリーに児童１３０名程度と催し物に６年生が地域の皆さんと参加しました。

④ 美旗在住の全８０歳以上の方に、児童から敬老のお祝いメッセージを送付しました。

３．成果と課題

【成果】

◇ コミュニティ・スクール活動の初年度であったため、学校と地域の関わりを改めて見直すことができました。

◇ 職員が、地域の方々に支えられている学校であることの認識を新たにしました。

◇ コミュニティ・スクール運営に関しての基盤を整備し、学校経営方針や学校運営に関して地域の理解が進み、幅広い視点での意見や示唆がいただけました。

◇ 授業での子どもの様子を観察し、地域の方と認識を共有することができました。

【課題】

- ◆ 地域の活力を学校の教育活動に取り入れるとともに、学校の活力を地域貢献に生かす仕組みをより活発にします。
- ◆ ボランティアの募集に関し、足りない現状があります。
- ◆ 地域行事への児童参加について、移動手段の有無等により参加が難しいケースがあります。
- ◆ 地域行事へ学校が授業の一環として参加する検討を行い、連携を密にしていきます。

4.　その他

【学校運営協議会の組織図】

箕曲小学校

本校では、学校運営協議会を核として、地域づくり委員会とＰＴＡと学校が協働した取組を推進しています。今年も、地域の酒米サポーターさんの協力のもと、田植え、稲刈り、餅つきと全校で一連の活動に取り組みました。また、地域への愛着を深める行事として、箕曲地域づくり委員会子ども育成部会とともに、箕曲探検物語(地域フィールドワーク)を実施しました。

１．学校運営協議会の開催

【第１回学校運営協議会】　（令和元年６月 11 日火曜日 13 時 40 分～15 時 30 分）

① 授業参観
② 委嘱状交付
③ 委員の紹介、会長・副会長の選出
④ 昨年度の取組・評価
⑤ 学校運営の基本方針・教育課程等について
⑥ 情報交換

【第２回学校運営協議会】　（令和元年 11 月８日金曜日 13 時 30 分～16 時）

① 授業参観
② 児童の様子、学力･学習状況
③ これまでの取組の交流
④ 学校関係者評価結果について
⑤ 熟議（今後の方向性･具体的な取組について）

【第３回学校運営協議会】　（令和２年２月 15 日土曜日８時 50 分～11 時 30 分）

① 授業参観
② 児童の様子、本年度の学校運営の成果と課題について
③ 「令和元年度の学校評価書」について
④ 来年度の学校運営について

２．名張版コミュニティ・スクール３本柱に係る取組

（１）【学校運営への参画】

① 学校運営協議会委員による授業参観の後、授業改善に向けて意見をいただきました。
② 「あいさつ」「読書」「家庭学習」の推進について、学校運営協議会委員・教職員・保護者（計１２名）が熟議を行いました。
③ 児童･保護者･教職員アンケートの結果からみえてきた課題について共有し、解決策について意見をいただきました。
④ 学校評価について協議いただき、「学校評価書」としてまとめました。

①授業参観

②熟議

②熟議の交流

（２）【学校支援の充実】

① 学校運営協議会からの発信により学習支援ボランティアの人数が 10 名増え、家庭科・生活科・総合的な学習の時間等の授業の支援や校外学習の引率補助が拡大しました。

② 地域の方々を講師に迎えて親子体験教室を実施したり、民生児童委員さんを中心に下校指導の支援をしたりしていただいています。

③ 地域の酒米サポーターさんの協力のもと、田植え、稲刈り、餅つきと全校で一連の活動に取り組みました。特に、５年生は米づくりの学習を深める機会となっています。

②親子体験教室

③田植え

③餅つき大会

（３）【地域貢献の場づくり】

① 箕曲文化祭の会場として、学校の体育館や図書室等を開放しました。また、箕曲夏祭りも学校運動場を会場として行っています。

② 箕曲文化祭の一環として、児童の校内作品展を実施しています。

③ 箕曲市民センターとの協働で、夏休みの 10 日間学校図書館を開放して地域ボランティアによる学習支援「はなももくらぶ」を実施しました。

④ 地域への愛着を深める行事として、箕曲地域づくり委員会子ども育成部会とともに、箕曲探検物語(地域フィールドワーク)を実施しています。

⑤ PTA・地域づくり委員会共催の人権講演会を開催しました。

⑥ まちの保健室と協働し、「認知症キッズサポーター養成講座」を開催しました。

①箕曲文化祭

③はなももくらぶ

⑤人権講演会

３．成果と課題

【成果】

- ◇ 学校経営方針や学校運営に関わって理解が進み、幅広い視点での意見や示唆がいただけたことで、学校運営がより円滑に進むようになりました。
- ◇ 授業参観により、児童理解が深まり、子どもの姿の共有ができました。
- ◇ 市民センター職員さんにボランティアコーディネーターの役割を担っていただいたことで、地域と学校がより深くつながり、支援の充実を図ることができました。
- ◇ 昨年度の熟議を受けて、具体的な方策を探り、本年度の取組に活かすことができました。

【課題】

- ◆ 熟議の内容や方法等、より効果的で深まりのあるものにしていきたい。

錦生赤目小学校

本校の学校運営協議会では、委員から「学校・保護者・地域がいっしょになって、学校を良くしていこうと活動しているこのコミュニティ・スクールのことを、もっと保護者に知ってもらいたい！」「子どもたちが地域貢献できる場を地域が作っていこう！」と前向きな意見がどんどん出されます。それを実際の地域貢献の活動へとつなぐ取組を行い、夏祭りや地区文化祭への児童の参画が実現しています。

１．学校運営協議会の開催

【第１回学校運営協議会】令和元年５月２７日（月）午前９時４０分～午後１２時

① 委員による各学級の授業参観（第２校時）

② 協議　（議題）⑴委員の委嘱と委嘱状の交付
⑵委員の紹介と会長・副会長の選出
⑶学校運営協議会の推進目標
⑷学校運営の基本方針
⑸学校運営協議会の推進目標、学校経営計画の実現にむけて

【第２回学校運営協議会】令和元年１０月２９日（火）午後１時４５分～午後４時

① 委員による各学級の授業参観（第５校時）

② 協議　（議題）⑴ 情報共有（児童の動向について）
⑵ 第１回学校運営協議会以降の取り組み（学校行事等）について
⑶ 本年度の全国学力・学習状況調査について
⑷ 今後の取り組みについて
・来年度の野外活動について
・「学びと生活の１０か条」から、あいさつ運動の展開にむけて

【第３回学校運営協議会】令和２年２月２７日（木）午後７時～午後９時

① 協議　（議題）⑴学校評価について
⑵本年度のまとめについて

２．名張版コミュニティ・スクール３本柱に係る取組

（１）【学校運営への参画】

① 学校運営協議会委員による授業参観のあと、授業改善に向けてご意見をいただきました。

② 学力・学習状況調査（第１回）の結果から、学力向上に向けた取り組みについて、意見交流をしました。

③ 学校運営協議会の取り組みをいろんな場でアピールする手立てを考えていくこと、また、学校行事への参画だけではなく、地域の行事に子どもたちが参画するような双方向の取り組みを検討していくことについて意見交流をしました。

（２）【学校支援の充実】

① 毎朝の「あいさつ・声かけ運動」に地域の方々のご協力をいただき、成果があがってきています。

② 学校生活支援ボランティアの活動が広がり、子どもたちが安全・安心な環境の中で、生活や学習をすることができています。

（３）【地域貢献の場づくり】

① 赤目地区夏祭りや錦生地区文化祭に子どもが参画し、当日の進行役や模擬店の店番などで活躍しました。

② 市民センター祭り（赤目地区、錦生地区）に児童の作品を出品しました。

３．成果と課題

【成果】

◇ 授業参観により、子どもたちの姿を共有することができました。

◇ 「学校支援」「地域貢献」についての議論が深まり、取り組みが具現化してきています。

◇ これまでの「地域活動」を「コミュニティ・スクールの活動」として位置付けようとする意識が高まってきました。

◇ 地域貢献の活動と学校の教育課程のつながりを深めるための足がかりが明らかになってきました。

【課題】

◆ 学校運営協議会について、地域全体や保護者にむけて、その意義や活動の発信の仕方を工夫する必要があります。

◆ 学校行事と地域行事のあり方から学校から地域へ、地域から学校へという双方向の参画についての議論をより深めていくことが大切であります。

４．その他

【学校運営協議会の組織図】

桔梗が丘小学校

本校の学校運営協議会は、昨年度までの学校評議員会を発展させる形で発足しました。本年度は、授業参観の後、授業改善に向けてご意見をいただいたり、学校課題について共有し解決策についてご意見をいただくことができました。

１．学校運営協議会の開催

【第１回学校運営協議会】（令和元年５月３０日木曜日９時３０分～１１時３０分）

① 授業参観・図書ボランティア観覧②設置証交付、委嘱状交付
② 組織の確認、会長・副会長の選出
③ 学校経営方針・学校教育計画の説明、承認
④ 学校や児童の現状や課題の共有

【第２回学校運営協議会】（令和元年１０月２３日木曜日９時３０分～１１時３０分）

① かがやき集会（全校集会）参観
② 子どもの様子について
③ 学校評価について
④ 学力・学習状況について
⑤ 中学校ブロックについて

【第３回学校運営協議会】（令和２年２月２５日火曜日）

① 授業参観・給食試食
② 本年度の学校運営の成果と課題について
③ 「令和元年度の学校評価書」について
④ 第２回学校評価について
⑤ 来年度の学校運営について

２．名張版コミュニティ・スクール３本柱に係る取組

（１）【学校運営への参画】

① 学校運営協議会委員による授業参観の後、授業改善に向けて意見をいただきました。
② 学校課題について共有し、解決策についてご意見をいただきました。

①学校運営協議会

（2）【学校支援の充実】

① 学習支援ボランティアの人数が増え、家庭科・生活科等の授業支援が拡大しました。
② 学校行事（昔遊び・かたやきづくり）へボランティアとして地域の皆さんに協力いただきました。
③ 毎日、ボランティアのみなさんが交通安全指導をして下さっています。
④ 週１回木曜日、読み聞かせのボランティア「MAMA’Ｓあい」に読み聞かせを行っていただいています。
⑤ 学校周辺の清掃・剪定活動を学校運営協議会を中心とした皆さんと実施しました。

②かたやきづくり

②昔遊び

⑤学校周辺の剪定作業

（3）【地域貢献の場づくり】

① 学校行事に参加し子どもたちとふれあうことで、地域のみなさんに喜んで頂いた。
② 桔梗が丘市民センター祭り「心の思い発表会」への代表参加

３．成果と課題

【成果】

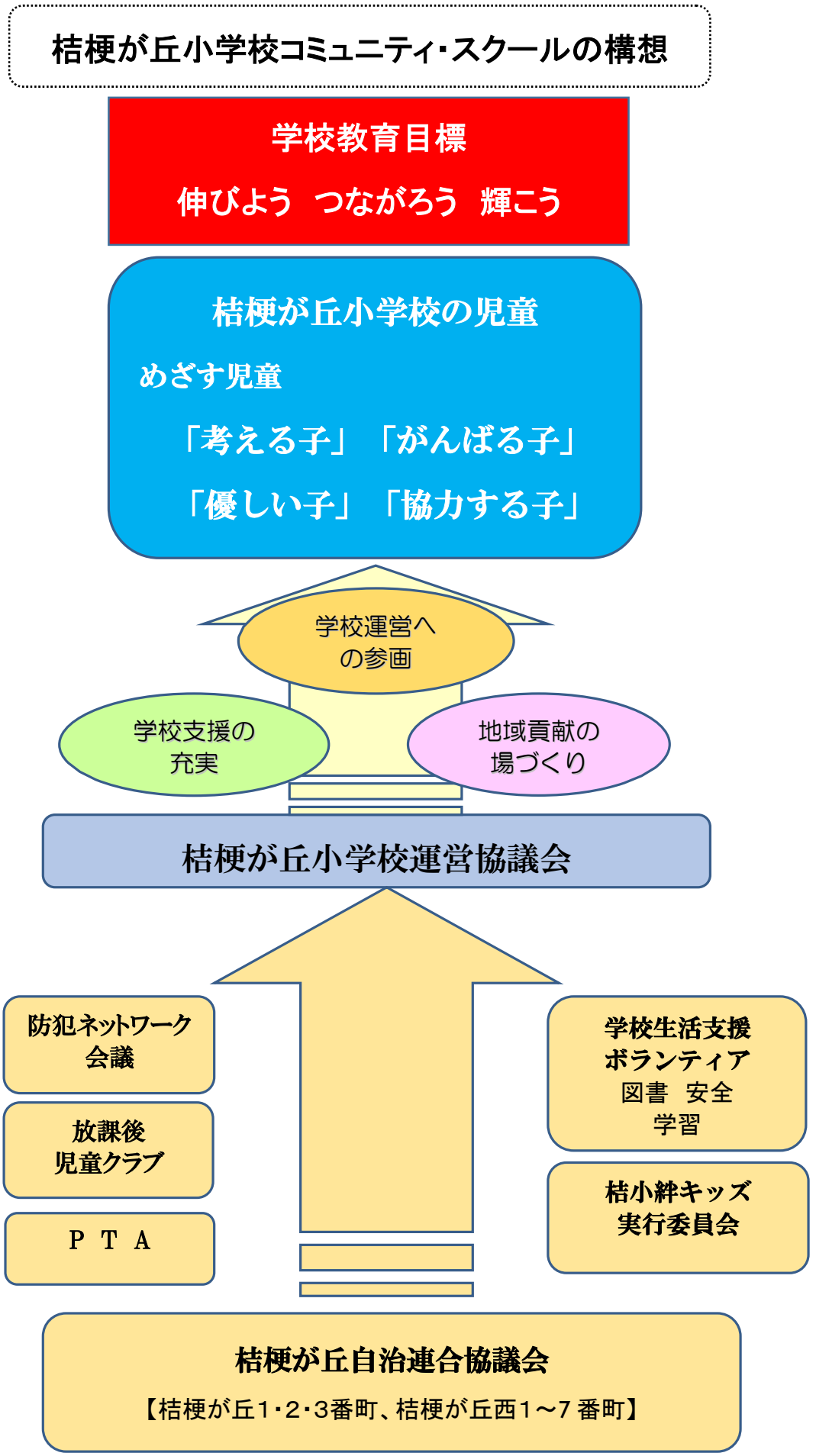
◇ 学校の課題に対してこれまで以上に積極的に取り組んで頂くことができました。
◇「学校支援の充実」では、上記のように安全指導、環境整備、学習支援等、様々な場面で学校を支えて頂きました。

【課題】

◆「学校支援の充実」は多くのボランティアのみなさんに協力して頂き、たいへん充実してきています。しかし、児童による「地域貢献の場づくり」が進んでいない。

４．その他

【学校運営協議会の組織図】



桔梗が丘南小学校

本校は、約５０名のボランティアさんに児童の登下校の見守り（安全支援）を行っていただいています。また、自治連合協議会と協働し、地域の方々と児童が花の苗を育て、地域住民への花の苗の配布を行っています。
「昔遊び」「めだかの学習」「平和学習」「読み聞かせ」等の支援により学校の教育活動が充実しています。

１．学校運営協議会の開催

【第１回学校運営協議会】（令和元年５月１５日水曜日９時～１１時）
① 設置証交付、委嘱状交付
② 委員の紹介、会長・副会長の選出
③ 学校運営の基本方針・教育課程等について
④ 授業参観（道徳科の研究授業）
⑤ 情報交換

【第２回学校運営協議会】（令和元年１１月１９日火曜日１３時～１５時２０分）
① 児童の様子について
② 児童アンケートの結果について
③ 学力・学習状況について
④ 授業参観（全クラス）
⑤ 熟議（本校の諸課題について）

【第３回学校運営協議会】（令和２年２月２７日木曜日１５時～１７時）
① 本年度の学校運営の成果と課題について
② 令和元年度の学校評価書について
③ 来年度の学校運営について

２．名張版コミュニティ・スクール３本柱に係る取組

（１）【学校運営への参画】
① 学校運営協議会委員による授業参観の後、授業改善に向けて意見をいただきました。
② 道徳の授業を参観していただいたり、名張市教育委員会指定の道徳教育研究発表会にも参加いただき意見をいただきました。
③ 図工・絵画・書写などの校内作品展を見学いただきました。
④ 学校評価について協議いただき、「学校評価書」としてまとめました。

（２）【学校支援の充実】

① 毎日の登下校を、たくさんの地域のボランティアの皆様に見守っていただき、あいさつ運動も地域をあげてしていただいています。

② ５月に交通安全教室を持ち、１年生の保護者に旗当番の横断旗の使い方や児童の渡し方について、指導をいただいています。

③ 校区安全協議会を年３回（毎学期）持ち、登下校のボランティアの皆さんから、児童の姿や通学路の危険場所等について意見をいただいています。

④ 草刈りや、樹木の伐採・剪定など学校敷地内の環境整備をしていただいています。

⑤ 委員会活動に合わせ、児童と共に花壇の整備や花の育成を支援いただいています。

⑥ １年生の「昔遊び」のご指導に、シニアクラブをはじめ多数の地域の方の協力を得ている。また、地域の方に戦争体験の講話をしていただいています。

⑦ シニアクラブの方に、５年生を対象に「めだかの教室」をしていただいています。

⑧ 毎週金曜日に、図書ボランティアの皆さんによる読み聞かせと掲示物づくりをまた、時々マンドリンコンサートなどを開催していただいています。

【交通安全教室】

【絵本の読み聞かせ】

【マンドリンコンサート】

【めだかの教室・５年】

【昔あそび・１年】

【たのしいお祭り・２年】

（３）【地域貢献の場づくり】

① ２年生とひまわり学級の生活科「たのしいおまつり」にボランティアの皆様を招待しました。

② ６年生を送る会で、卒業生の平井堅さんがつくった「桔梗が丘」という曲を、保護者や地域の皆さんで歌う取り組みが続いています。

③ 桔梗が丘地域づくり協議会の「子どもたちと地域の絆づくり事業」で、児童は地域の方とともに花を育て、地域へ配付しています。

３．成果と課題

【成果】

◇ 図書館の整備や読み聞かせ等の支援により、児童が本に接する機会が増えるとともに、児童にとって居心地のいい場所になっています。

◇ ボランティアの皆さんによる登校時の見守りや下校時の付き添いにより、児童は安全に登下校することができています。また、地域ぐるみであいさつ運動に取り組んでいただいています。

◇ 季節ごとに花壇の整備をしていただいていることにより、子どもたちは心地よい環境の中で学習に取り組むことができています。

【課題】

◆ 担当者とボランティアの方々との打ち合わせの時間をどのように確保するか。

◆ ボランティアの皆さんの高齢化等を考え、新しいボランティアの方をどのように募って行くか。

◆ 学校から地域への貢献の場づくりについて考える必要があります。

◆ 熟議のテーマを、絞っていく必要があります。

桔梗が丘東小学校

本校は、創立４０周年を迎えました。本年度の学校運営協議会では、４０周年事業に向けた取組をはじめ、絆づくり事業（桔梗が丘自治連合協議会）「里山体験」の実施に向けた取組を行いました。学校運営協議会委員による熟議では、児童の地域貢献について活発な意見が交わされました。

１．　学校運営協議会の開催

【第１回学校運営協議会】（令和元年５月３０日木曜日１３時２０分～１５時３０分

① 設置証交付、委嘱状交付
② 委員の紹介、会長・副会長の選出
③ 学校運営の基本方針・教育課程等について
④ 学校運営協議会運営方針について
「みんなでつくる　みんなの桔梗が丘東小学校～子どもたちの夢を育むために～」
⑤ 情報交換

【第２回学校運営協議会】（令和元年１０月３日木曜日１３時３０分～１５時）

① 子どもたちの学びの姿について（１学期末～９月）
写真等による活動の様子の紹介
② 平成３１年度全国学力・学習状況調査分析結果について
③ 学校生活支援ボランティアについて
・ボランティア活動の現状
・ボランティア組織及びボランティアコーディネーターの配置について
・ボランティア懇談会（情報交換会）について
④ 創立４０周年記念式典及び記念行事について
⑤ 絆づくり事業「里山体験」について
⑥ 熟議　テーマ「地域貢献」の場をどのようにしてつくっていけばよいか。

【第３回学校運営協議会】（令和２年２月２５日（火）１３時３０分～）

① 本年度の学校運営の成果と課題について
② 「学校評価書」について
③ 来年度の学校運営について

２．名張版コミュニティ・スクール３本柱に係る取組

（１）【学校運営への参画】

① 学校運営協議会委員による授業参観の後、参観の感想も含めて、委員としての思い等の意見交流を行いました。
② 名張版コミュニティ・スクール３本柱の「地域貢献」をテーマに熟議を行いました。
③ 学校評価について協議いただき、「学校評価書」としてまとめました。

②熟議の様子

（２）【学校支援の充実】

① 登下校の見守りについて、新規に登録いただく方がいたり、地区によっては、登下校の見守りのボランティアの方が少ないところもあることから、「見守り隊」を発足していただき、複数での見守り体制を作っていただいています。

② ボランティア懇談会

日頃より多くのボランティアの方々に支援いただいていますが、ボランティア同士の情報交換の場が必要だと考え、今年度初めて実施しました。

（３）【地域貢献の場づくり】

① 「あそびっくすｉｎ東小」の取組

本校独自の取組である「あそびっくすｉｎ東小」の取組のさらなる充実を図りました。

② 「地域貢献の場をどのようにしてつくっていけばよいか。」をテーマに、次の視点で熟議を行いました。

（熟議の視点）

- 桔梗が丘東小学校の子どもたちにとっての地域貢献とは？
- 未来を担う子どもたちの健やかな 成長のために、私たち大人に何ができるのか。
- 委員全員がそれぞれの考えを付箋に書き、視点ごとにまとめて意見交流。

①あそびっくすの様子

３．成果と課題

【成果】

◇ 本校には、子どもたちの健やかな成長、安全・安心な学校生活のため、「あそびっくすｉｎ東小」や「子どもを守る連絡会」等、先人達が立ち上げてくださった学校、家庭、地域が共に活動できる組織があります。これらの組織の活動により、地域ぐるみで、子どもたちを育てていこうとする体制が整っています。

◇ どの委員も、「子どもたちの健やかな成長のために何ができるか」について、それぞれの立場、視点から意見を出し合うことができました。

◇ 学校教育目標「やる気・勇気・元気の育成」の実現に向けて、子どもも学校づくりの当事者であるという認識のもと、学校運営協議会としての合い言葉「みんなでつくる　みんなの桔梗が丘東小学校」を掲げたことで、めざす目標が明確になりました。

【課題】

◆ コミュニティ・スクールを推進していくためには、教職員の理解・意思統一が大事です。働き方改革も含めたコミュニティ・スクールの有効性を、教職員と確認し合う必要があります。

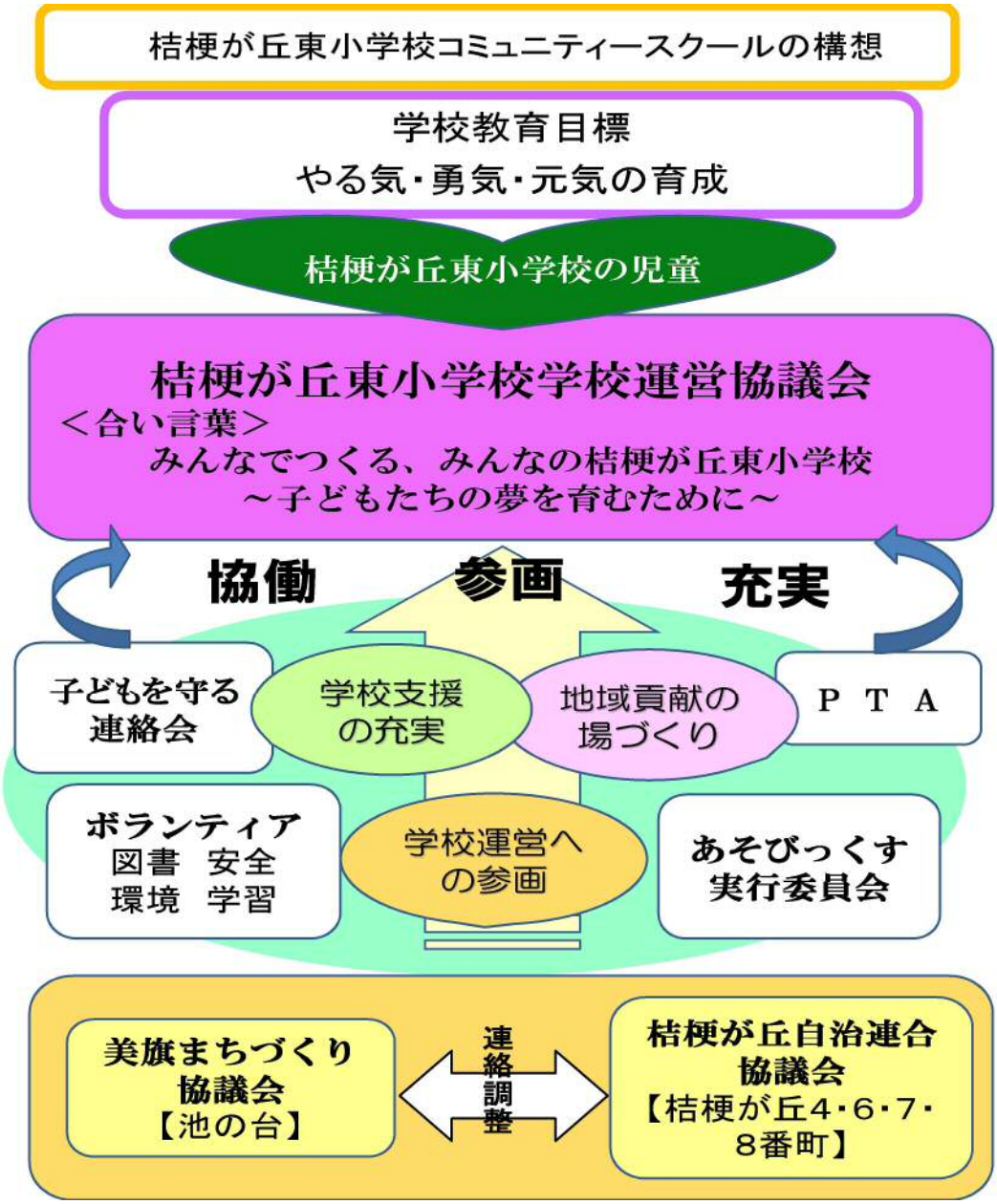
◆ 「地域貢献の場づくり」について、子どもたちの主体的な地域との関わりという視点から考えたとき、今後どのような取組が有効であるかを考えていく必要があります。

◆ 多くのボランティアの方に支援いただいています。高齢化により、ボランティアを辞退される方も出てきており、人材確保の必要性があります。

◆ 学校運営協議会が実効性のあるものとなるよう、熟議の内容（熟議で何を話し合うのか）の吟味や協議されたことの情報発信のあり方等について検討していく必要があります。

４．その他

【学校運営協議会の組織図】



すずらん台小学校

本年度４月にコミュニティ・スクール設置となりました。設置前から、地域の皆さんに学校を支援していただいてきました。学校運営協議会では、懸案となっていた運動会の半日開催について後押ししていただき、今年初めて半日開催で運動会を実施しました。

１．学校運営協議会の開催

【第１回学校運営協議会】（令和元年６月１２日（水）　午後６時～午後７時）

① 設置証交付、委嘱状交付
② 名張版コミュニティ・スクール及び名張市学校運営委員会規則について
③ 委員の紹介及び会長・副会長の選出
④ 学校運営の基本方針について
⑤ 学校運営協議会の推進目標等について

【第２回学校運営協議会】（令和元年７月８日（月）　午後６時～午後７時）

① 運動会について
② 未来へつなぐ学びＣＳプロジェクトについて
③ 情報交換

【第３回学校運営協議会】（令和元年１０月１９日（土）午前９時３０分～午前１１時３０分）

① 授業参観（集会活動）
② 運動会の反省について
③ 全国学力・学習状況調査の結果報告
④ 情報交換

【第４回学校運営協議会】（令和２年１月２３日（木）午後６時～午後７時）

① 本校の課題について
② 次年度の取組について
③ 情報交換

２．名張版コミュニティ・スクール３本柱に係る取組

（１）【学校運営への参画】

① 「めざす子どもの姿」・学校経営計画について、学校運営協議会委員・教職員・保護者（計１３名）が熟議を行いました。

② 学校課題について共有し、解決策についてご意見をいただきました。

③ 学校評価について協議いただき、「学校評価書」としてまとめました。

（２）【学校支援の充実】

① 学校行事（運動会・焼きいも大会等）へボランティアとして地域の皆さんに協力いただきました。

② ボランティアさんに学校の環境整備をしていただきました。

（３）【地域貢献の場づくり】

① ４年生児童が、地域の施設等でボランティア体験をしました。また、その成果を市民センターで地域のお年寄りに披露しました。

② ５年生児童が、敬老会において音楽会で歌う曲を披露しました。

③ 市民センター祭りに、作品を提供しています。

３．成果と課題

【成果】

◇ 学校経営計画について、地域の方の思いを聞かせていただく機会がもてました。
◇ ボランティアさんに、行事や環境整備に精力的に支援していただいているので、行事の準備や進行がとてもうまくいきました。また、子どもたちの学校での安心安全が保たれました。
◇ 運動会の半日開催に際して、肯定的に後押しをしていただけました。その結果、学校行事の精選につながりました。
◇ 未来へつなぐ学びＣＳプロジェクトでは、委員さんが管理者となっていただけたので、うまく運営ができました。
◇ 学校のことを大切に思っていただける委員さんたちなので、今後、夏休みのプール開放・焼き芋大会などが、地域とともにできる可能性がひろがりつつあります。

【課題】

◆ 学校行事や学校環境整備には、多くの支援をいただいているが、学習支援については、今後、整備していく必要があります。

百合が丘小学校

学校・保護者・地域が連携する「三位一体会議」を発展させる形で、学校運営協議会を組織しています。「ほめほめ隊」による学校支援、地域貢献につながる「百合小こどもクラブ」等の継続した取組により、卒業生がまちづくり活動へ参画していくという好循環が生まれてきています。

１．学校運営協議会の開催について

【第１回学校運営協議会】（令和元年６月６日木曜日１９時～２０時４５分）

① 設置証交付、委嘱状交付、挨拶
② 名張市学校運営協議会規則および名張版コミュニティ・スクールの推進について説明
③ 委員の紹介、会長・副会長の選出
④ 学校運営の基本方針・教育課程等について
⑤ 熟議（これまでの課題と今後の課題について確認）

【第２回学校運営協議会】（令和元年１１月７日木曜日１４時４０分～１６時３０分）

① 挨拶
② 授業参観（３～６年生）
③ 学校より報告
④ 熟議（育てたい子どもの姿・働き方改革等）について

【第３回学校運営協議会】（令和２年２月２８日金曜日１８時３０分～）

① 本年度の学校運営の成果と課題について
② 「学校評価書」について
③ 来年度の学校運営について

２．名張版コミュニティ・スクール３本柱に係る取組

（１）【学校運営への参画】

① 学校運営協議会委員による授業参観の後、児童の姿について意見をいただきました。
② これまでの課題について確認し、今後の課題や「めざす子どもの姿」について、学校運営協議会委員・教職員代表が熟議を行いました。
③ 登下校や下校後の安全について、ご意見をいただきました。
④ 働き方改革の一環として、時間外電話応対についての学校からの提案に対して、積極的賛同のご意見をいただきました。
⑤ アンケート結果や学校自己評価について協議いただき、「学校評価書」としてまとめていただきました。

（２）【学校支援の充実】

① 青蓮寺・百合が丘地域づくり協議会をあげて、「あいさつ運動」や「８・３運動」に取り組んでいただいています。
② 学習支援「ほめほめ隊」として、教科学習の支援をしていただいています。
③ 読み聞かせ・野菜づくり・米づくり・ぶどう学習・クラブの指導など、幅広くボランティアの方々に支援をいただいています。
④ 青蓮寺・百合が丘地域づくり協議会の安全防災・防犯委員会を中心に、１・２年生の「下校見守り活動」をしていただきました。
⑤ １学期の水泳の授業の見守りについて、地域づくり協議会・学校運営協議会・百合小の連名で募集いただき、多数のボランティアの皆さんにプールでの水泳指導を見守っていただきました。
⑥ 運動会のテント設営や、授業参観での駐車場整理まで支援いただきました。

（３）【地域貢献の場づくり】

① 青蓮寺･百合が丘地域づくり協議会の教育文化部会が主催する｢百合小こどもクラブ」の活動に、全校児童の約３分の１の児童が参加しています。
② 夏祭りでは、百合が丘小学校の児童が和太鼓やダンスなどの発表に参加しました。
③ 全校児童が、「敬老の日」を前に、シニアクラブの方々に運動会案内の手紙を書きました。
④「ほめほめ隊」や各種ボランティアの方々を招待し、感謝の気持ちを伝える場の設定を計画しています。

３．成果と課題

【成果】

◇青蓮寺・百合が丘地域づくり協議会をあげて学校の支援をいただいていることで、保護者への理解も浸透してきています。

◇様々な形で、地域の方が学校に入って支援頂くことで、児童の安全が守られています。特に本年度は授業中に教室から出てしまう児童等、支援を要する児童の見守りもお願いしました。

◇各学級のニーズ応じた学習支援が定着してきています。

◇学年ごとに野菜・米・ぶどうなどを育て、収穫することを通して、「命を育てる」学習が学校全体としてできています。

【課題】

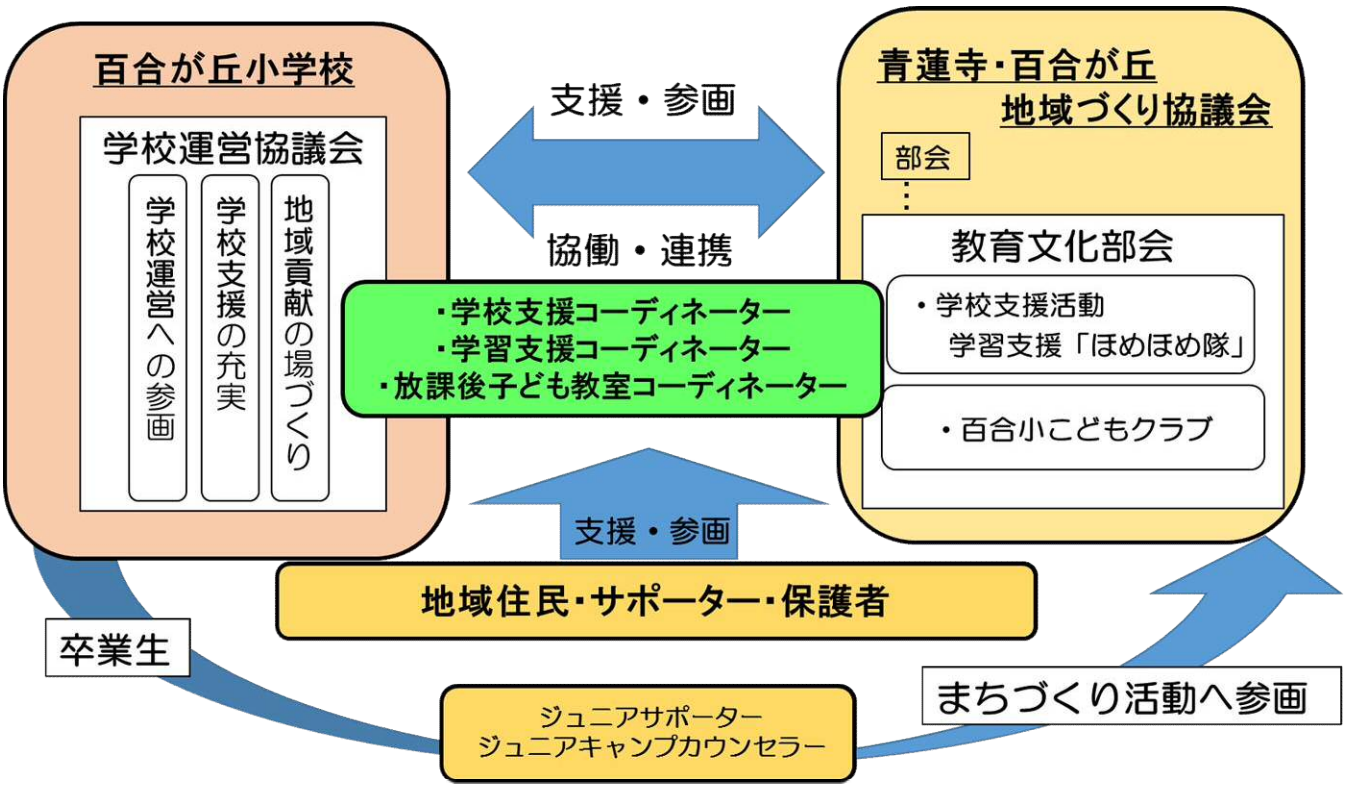
◆新しい「ほめほめ隊（学習支援）」のメンバーの募集が厳しい。

◆同じ方に、１日３時間や４時間入っていただくこともあります。

◆たくさんのボランティアの方々の把握が難しい。

４．その他

【学校運営協議会の組織図】



名張中学校

本年４月にコミュニティ・スクールを設置しました。学校の現状を知っていただくことからスタートし、学校支援・地域貢献についての熟議も行いました。「様々な子どもが力を出せる場の設定」「普段から学校へ入りやすい環境づくり」「地域とのつながりを深め、継続的な取組へ」など様々な意見がされました。また、地域の行事に生徒が参加する機会、活躍する場が増えました。

１．学校運営協議会の開催

【第１回学校運営協議会】〈令和元年６月７日（金）18：30～20：00〉

①設置証交付、委嘱状交付
②「名張市版コミュニティ・スクール」概要説明
③名張中学校「学校運営協議会会則」について
④委員紹介、会長・副会長選出
⑤学校運営の承認　生徒の様子　主な学校行事について
⑥今後の方針、運営についての確認
⑦子どもの安全確認について
⑧教職員の「働き方改革」について

【第２回学校運営協議会】〈令和元年１０月２３日（水）18：30～20：00〉

①前期の学校の状況から見える成果と課題
・学校生活の状況（学校生活アンケートの結果から）
・学習の状況　（全国学力・学習状況調査の結果）
・行事等の活動　（修学旅行　社会見学　職場体験学習　部活動　生徒会活動）
②「未来へつなぐCSプロジェクト」の取組報告
③教職員の働き方についての現状について　（調査結果から）
④グループ別熟議
・　成果と課題を踏まえた学校支援、地域貢献のあり方について

【第３回学校運営協議会】〈令和２年２月２８日（金）（新型コロナウイルス対策のため中止）〉

①本年度の実施結果及び成果と課題
②学校自己評価について
③来年度に向けて

２．名張版コミュニティ・スクール３本柱に係る取組

（１）【学校運営への参画】

①学校運営（基本方針等）の承認
②学校支援や地域貢献のあり方について、
グループ別に熟議を行いました。
・様々な子どもが力を出せる場の設定
・普段から学校へ入りやすい環境づくり
・地域とのつながりを深め、継続的な取組へ
などに関する意見がされました。
③学校評価についての協議を行い、ご意見をいただきました。

（２）【学校支援の充実】

①「学び CS プロジェクト」の実施

夏休みの期間中、図書室を開放し、地域の方との交流や学習のサポートをしていただきました。また学校運営協議会の委員さんには、管理者として参加いただきました。

②生徒会活動（美化委員会）の活動支援

学校運営協議会の委員さんに花壇の苗をいただき、美化委員が花壇の整備等、校内の環境整備を行っています。

③第２グラウンドの環境整備

支援ボランティアさんを中心に、定期的に梅が丘の第２グラウンドの環境整備をしていただいています。

（３）【地域貢献の場づくり】

①名張地区まちづくり協議会主催「隠　街道市」に参加

・名張中学校紹介 DVD の上映
・オープニングでのオーケストラ部の演奏

②川西・梅が丘地域づくり委員会　梅が丘市民センター主催

「川西・梅が丘フェスタ」に参加
・美術部員による「イラスト体験」教室
・作品展示

③中央ゆめづくり協議会主催「子ども会」に参加。

・オーケストラ部による「子ども会」オープニングコンサート

① 「隠　街道市」

② 「川西・梅が丘フェスタ」

3．成果と課題

【成果】

学校運営協議会を中心として、学校の現状を知っていただく機会が増え、情報発信や情報共有が進みました。また学校外部の方から見た学校のあり方や学校にのぞむ内容等が明確になりました。特に学校サイドでは「学力の向上」を大きな課題と捉えていましたが、決してそれだけではなく、様々な子どもたちがいる中で、個々の子どもが活躍できる場を設定し、それぞれの子どもに応じた「生きる力」の育成をのぞむというご意見をいただいた時には、その視点で学校運営を行ってきていることをお認めいただき、自信を持ってすすめていく力を得ることにもなりました。学校運営を振り返る機会となるとともに、貴重な示唆をいただく場となっています。

また学校運営協議会のメンバーが各地域づくり協議会の会長や委員であることから、それぞれの地域づくり協議会が主催する地域の行事に子どもたちが参加する機会が増え、特に発表の機会が少ない文化部の子どもたちが活動する場が増えました。このことは、学校運営協議会で出された「様々な子どもたちに活躍の場を」という趣旨にそった取組となっており、子どもたちの様子を地域の方々に知っていただく場ともなっています。

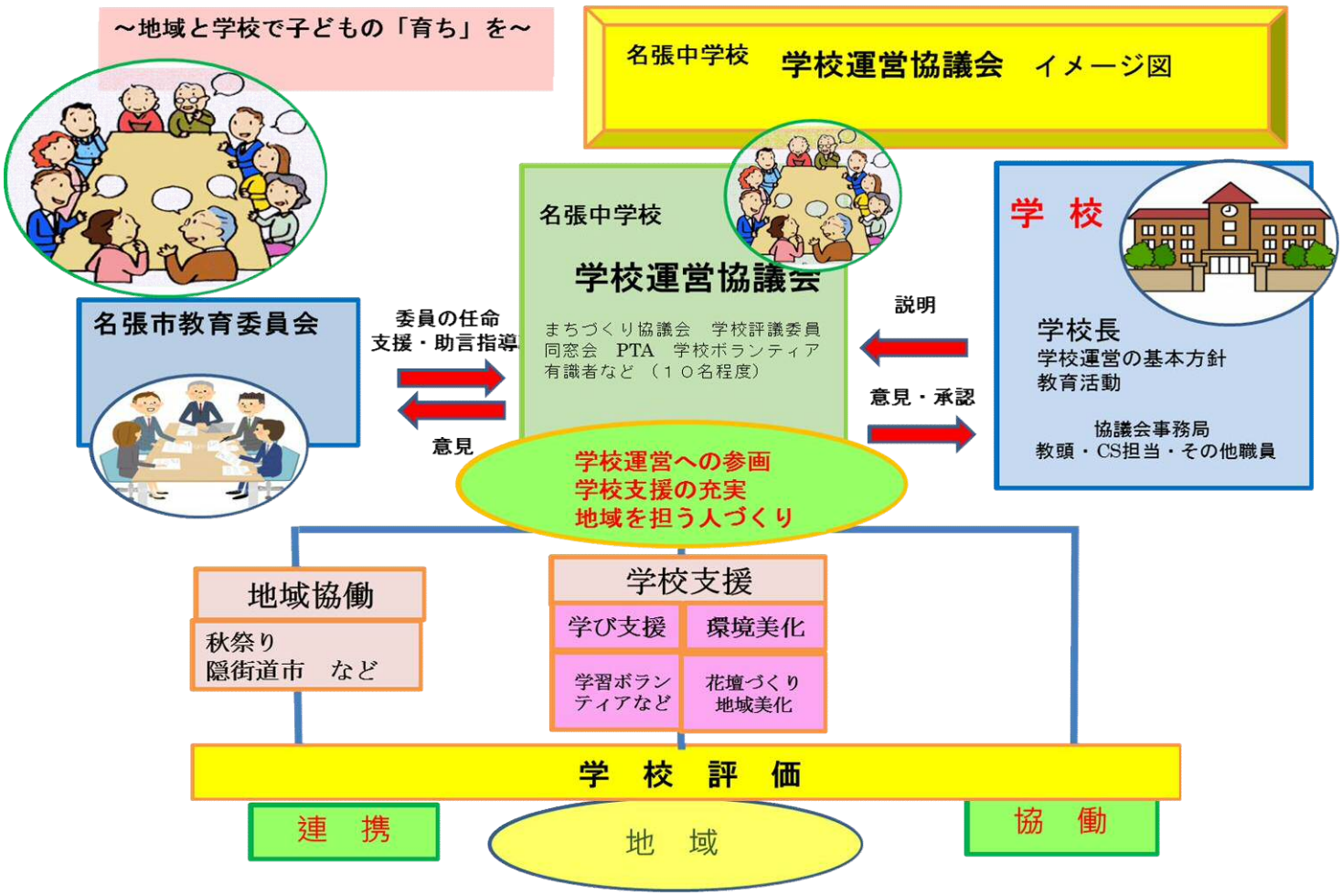
【課題】

発足初年度である本年度は、まだまだ学校運営協議会を開催し、学校の現状を知っていただくことに精一杯の１年でした。地域から多くの支援を受けるには、保護者や地域の方々が、入りやすい学校でなければなりません。そのためには様々な行事や情報をさらに発信し、「開かれた学校づくり」をさらにすすめる必要があります。

また学校運営協議会においても、支援のやり取りを仲介につながるのではなく、「どんな子どもに育ってほしいか。そのために何ができるか」について常に熟議を進めて行くことが重要です。学校と地域が「GIVE＆TAKE」の関係では、教職員の多忙化が増加するばかりです。あくまでも「Win＆Win」の関係づくりに努めていく必要があります。そしてそのことにより一過性の取組ではなく、継続的な取組へと発展させていきたいと考えます。

４．その他

【学校運営協議会の組織図】



赤目中学校

設置２年目となる本年度は、授業や文化発表会などを見ていただき、生徒の現状を知っていただくことで、学校課題を共有し、その解決策についてご示唆をいただきました。
来年度から本格実施の小中一貫教育についても、義務教育最終年度の中学校３年生で目指す子どもの姿を掲げて取り組む重要性が指摘されました。

１．学校運営協議会の開催について

【第１回学校運営協議会】令和元年６月２７日　木曜日　９時３０分～１１時３０分

① 委嘱状交付　運営協議会規則確認
② 委員の紹介、会長・副会長の選出
③ 授業参観
④ 議事
　運営と組織　本年度の学校運営の基本方針　各種担当等
⑤ 情報交換

【第２回学校運営協議会】令和元年１０月２５日　金曜日　１４時３０分～１５時３０分

① 教育活動中間報告
② 全国学力・学習状況調査結果について
③ 学校評価について
④ その他　情報交換

【第３回学校運営協議会】令和２年２月２６日　水曜日　１０時～

① 本年度の学校運営の成果と課題
② 令和元年度の学校評価書について
③ 来年度の学校運営について

２．名張版コミュニティ・スクール３本柱に係る取組

（１）【学校運営への参画】

① 学校運営協議会委員による授業参観後、学校の課題について共有し、解決策についてのご意見をいただきました。
② 義務教育９年間を見通し最終年度の中学３年での目指す子どもの姿について、現在の３年生が小学校時代の状況も踏まえ、取り組みの方向性の示唆をいただきました。
③ 生徒指導については、関係機関との連携強化についてご意見をいただきました。
④ ＰＴＡ地区懇談会へ学校運営協議会委員が参加し、保護者向け家庭教育についての話し合いの場の設定について、ご意見をいただきました。

（２）【学校支援の充実】

① 校区合同のあいさつ運動に学校運営協議会委員が参加いただきました。
② 自転車の乗り方のマナー等、地域だよりでの啓発についての協力を得ました。
③ ボランティア募集や学校運営に関わる学校発の文書について、学校運営協議会会長と学校長の連名で発出することの了承を得ました。
④ 中学になり不登校にならないため、中学１年の夏休みに地域で集いを持ち、地域の子どもの様子を確認すると共に、元気づける場の設定をいただいきました。
⑤ 校内の生け花や学校周辺の除草作業、花壇や畑づくりの支援をいただきました。

（３）【地域貢献の場づくり】

① 地域行事へ吹奏楽部が出向き演奏を行いました。
② 生徒が地域清掃活動を地域の方と行いました。

３．成果と課題

【成果】

◇ 学校運営や学校課題についても理解を得、協力いただきました。
◇ 学校ですること、家庭がすること、地域がすること等、役割をもって子どもを育てる等の協力を得ました。
◇ 具体的な取組の策定について時間設定ができました。

【課題】

◆ ボランティア等の取り組みの広がりについて。
◆ 学校運営協議会と地域との連携について。

南中学校区（つつじが丘小学校・南中学校）

南中学校区は、平成２７年度から小中一貫教育を実施しています。コミュニティ・スクールについても合同で学校運営協議会を行っています。生徒の地域貢献の一環である「つつじっ子会議」は、年々人数が増え、本年度は４つのグループに分かれて活動しています。また、本年度は、地域課題でもある交通事故防止のため、地域づくり組織と協働し、交通安全標語の募集、表彰、標語看板設置に取り組みました。

１．学校運営協議会の開催

【第１回学校運営協議会】（令和元年５月 21 日　火曜日　午後７時～8 時 30 分）

① 委嘱状交付について
② 令和元年度つつじが丘小学校・南中学校学校運営協議会について
③ 令和元年度学校運営の基本方針・教育課程等について（承認）
④ つつじっ子会議について
⑤ プログラミング教育について
⑥ 小中一貫教育の進捗状況について
⑦ 地域における交通標語募集について
⑧ 国際交流イベントについて
⑨ 人権講演会・文化発表会について
⑩ 防災訓練について

【第２回学校運営協議会】（令和元年７月 17 日　水曜日　午後７時～8 時 30 分）

① 防災訓練について
② 教職員の勤務について
③ 未来へつなぐ学び支援事業について
④ 国際交流イベントについて

【第３回学校運営協議会】（令和元年 10 月 29 日　火曜日　午後７時～8 時 30 分）

① 全国学力・学習状況調査結果について
② 小中一貫教育に関わるアンケートについて
③ 働き方改革について
④ 学校評価(南中)について
⑤ １１月１７日（土）防災訓練について
⑥ 国際交流イベント報告

【第４回学校運営協議会】（令和２年２月２５日　火曜日　午後７時～8 時 30 分）

① 学校評価について
② 本年度の取組の成果と課題について

２．名張版コミュニティ・スクール３本柱に係る取組

（１）【学校運営への参画】

① 基本方針の説明をし、承認をいただきました。
② 南中学校区の小中一貫教育の取組である国際交流イベントに参画いただきました。
③ 学校課題についての協議を行い、ご意見をいただきました。（全国学力・学習状況調査結果、プログラミング教育、交通安全等について）
④ 学校評価について協議いただき、「学校評価書」としてまとめました。

①基本方針の説明・承認

②国際交流イベントへの参画

③近畿大学工業高等専門学校とコラボのプログラミング学習

（２）【学校支援の充実】

① 小中一貫教育への支援。
② ふれあい隊による清掃支援・更生保護女性会によるあいさつ運動への協力。
③ ベビースマイル。（中学生と赤ちゃんと子育てママのふれあい）
④ クラブ・部活動への支援。
⑤ 校内の草刈りや剪定作業等の環境整備。
⑥ 図書館ボランティア支援。
⑦ 働く人から学ぶ会・学習支援（授業等の学習サポート）。
⑧ 紙芝居。
⑨ 折り紙教室。
⑩ 国際交流イベントへの協力。
⑪ 民生・児童委員による校内巡回パトロールの協力。
⑫ コアラさんによる登下校安全パトロール。

②ふれあい隊による清掃指導支援

②更生保護女性会によるあいさつ運動

③ベビースマイル（中学生と赤ちゃんと子育てママのふれあい）

④小学校のクラブ活動支援

④中学校の部活動支援

⑤環境整備作業

⑥学校図書館支援

⑦働く人から学ぶ会

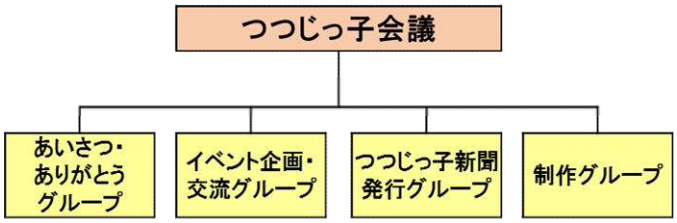
⑧紙芝居

⑨折り紙教室

⑫登下校交通安全見守り支援

（３）【地域貢献の場づくり】

① 合同防災訓練を、学校と地域が協働し、番町ごとに実施しました。各避難所では、小中学生が活躍しました。
② つつじっ子会議を開催し、地域づくり活動へ参画しました。
③ 子どもフェスタへの参画。
④ 地域のゆるキャラ「えみらる」の制作。
⑤ 学校図書館の地域への開放（夏季休業中）
⑥ 交通事故防止のため、地域づくり組織と協働し、交通安全標語の募集、表彰、標語看板設置に取り組みました。



①合同防災訓練

②つつじっ子会議

③子どもフェスタへの参画

④地域のゆるキャラ「えみらる」の制作

⑤学校図書館の地域への開放（夏季休業中）

⑥交通安全標語の募集、表彰

３．成果と課題

【成果】

◇ つつじっ子会議は、開設当初は２名だったメンバーが、３年目となる今年は、中学校２６名、小学校１１名まで増えました。地域の課題について意見を出すとともに、さらに良くするために、定期的に昼休みの時間に小学校とテレビ会議システムを使い、自分たちが関わっていけることや提案について話し合い、４つの組織を作って、地域と連携協働した取組を繰り広げてきました。地域のゆるキャラ「えみらる」の制作に地域の皆さんの協力を得て取り組みました。

◇ プログラミング教育について、近畿大学工業高等専門学校と連携して取り組むことが提案され、本年度、土曜授業にて実施することができました。

◇ 小中一貫英語カリキュラムに位置付けている「国際交流イベント」について学校運営協議会で、運営についての予算を含めた議論を行いました。また、事後アンケート等の報告をもとに次年度に向けてのよりよい運営について話し合いました。

◇ 教職員の働き方改革について、現状と課題を共有し、その課題解決のための一つの取組として、電話対応時間の設定について話し合い、保護者・地域の理解を得ながら、１１月より実施することができました。

◇ 名張市総合防災訓練では、３年前から自治連合会の訓練に小中学生が参画してきました。本年度は、中学生を主力にした訓練を行うことが学校運営協議会にて提案され、当日は地域住民と協力しながら活躍する小中学生の姿が見られました。

【課題】

◆ 地域と共に同じベクトルで、将来にわたり、継続した取組を続けていくことが大切である。

４．その他

【学校運営協議会の組織】

南中学校区では小学校と中学校の教職員が３つの部会に分かれて、小中一貫教育を実施しています。学校運営協議会についても小学校と中学校の組織を一つにして、南中学校区として会議を開催しています。南中学校区学校運営協議会では、この小中一貫教育の内容について情報共有しながら、実践への参画・支援・場づくりを行っています。また、学校課題についても共有し、取組についてご意見をいただいています。

コミュニティ・スクールだより 第11号

名張市教育委員会事務局発行
令和元（2019）年6月18日

コミュニティ・スクール
８校が新たにスタート！

本年４月１日付で、新たに８校が学校運営協議会設置校であるコミュニティ・スクールとしてスタートを切りました。
新たに学校運営協議会を設置し、５月に第１回の学校運営協議会を開催した学校は、次の３校です。

15日（水） 桔梗が丘南小学校

校長から学校経営方針についての説明を受けた後、協議会委員は、落ち着いて熱心に授業を受ける子どもたちの様子を参観しました。その後の協議では、「先生が元気にやってくれることが一番。サポートしていきたい。」と心強いご意見をいただきました。

30日（木） 桔梗が丘小学校

協議会委員は、授業参観後、図書ボランティアによる人形劇を観覧しました。協議では、登下校・放課後の事故防止、道いっぱいに広がる等の通学のマナー改善のためにも、見守りを充実していく必要がある等、熱心な議論が交わされました。

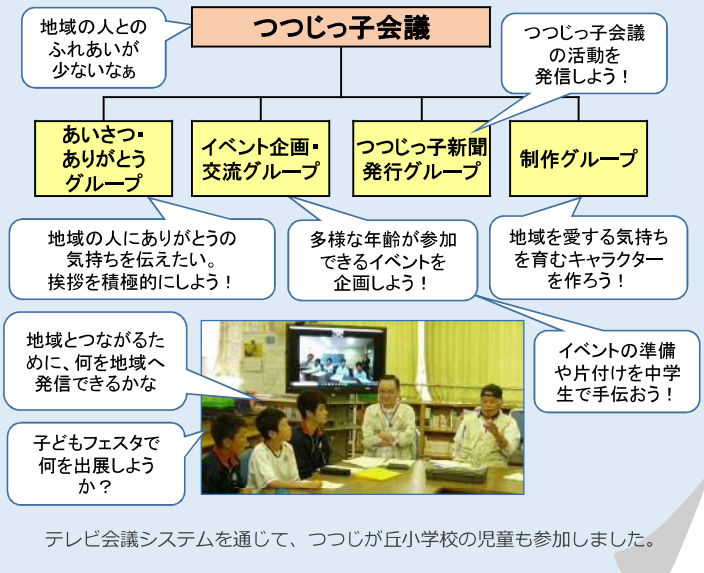
30日（木） 桔梗が丘東小学校

昨年度から「地域づくり組織」「子どもを守る連絡会」「あそびっくすin東小実行委員会」「学校支援ボランティア」「PTA組織」「放課後児童クラブ」等の代表が、準備委員会の中で協議をすすめてきました。「みんなでつくる　みんなの桔梗が丘東小学校」を合言葉に、それぞれの組織が協働し、子どものために、取組を充実させていきます。

コミュニティ・スクール紹介　part.１　<南中学校区>

地域貢献の一環としての　【つつじっ子会議】

開設当初は２名だったメンバーが、3年目となる今年は、２６名まで増えました。
４月に実施したつつじっ子会議では、地域の課題について意見を出すとともに、さらに良くするために自分たちが関わっていけることや提案について話し合いました。今年は、４つの組織を作って、地域と連携協働した取組を繰り広げていきます。



テレビ会議システムを通じて、つつじが丘小学校の児童も参加しました。

コミュニティ・スクールだより 第12号

名張市教育委員会事務局発行
令和元（2019）年7月1日

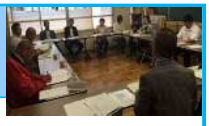
コミュニティ・スクール
8校が新たにスタート！パートⅡ

前号に続き、本年度、新たに学校運営協議会を設置し、６月に第１回学校運営協議会を開催した学校の様子をお知らせします。

4日（火） 薦原小学校

自然が身近に感じられる素晴らしい環境の下、地域の皆さんの協力で、様々な体験活動が実現しています。今後もこの環境を生かしたＥＳＤ学習に取り組むことを重点目標の一つとしていること等、教育方針について校長から説明がありました。
また、子どもの安全確保については、具体の危険箇所等も上げながら対策を協議しました。

6日（木） 美旗小学校



会長・副会長に続き、ボランティアコーディネーターが選任されました。ボランティアコーディネーターは、学校と地域づくり組織とのパイプ役となり、学校の担当教員と連携しながら活動の調整役・推進役となる方です。今後、校外学習への支援や古墳まつりへの児童参加など学習支援や地域貢献への取組を充実させていくことが確認されました。

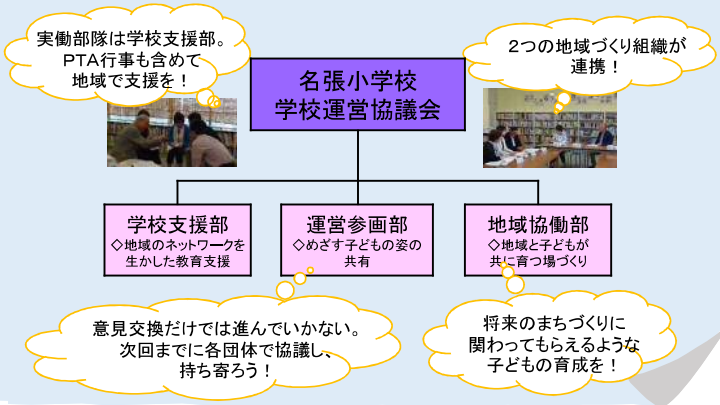
7日（金） 名張中学校

「挨拶・清掃・合唱」という新たな伝統づくりに取り組む生徒・教職員の姿をＤＶＤにて鑑賞しました。協議では、学力向上、学習支援、校区内の危険箇所について委員より意見が出されました。また、校長より、学校における「働き方改革」についての取組が提案され、保護者宛文書を連名で発送することとなりました。

コミュニティ・スクール紹介　part.２　<名張小学校>

名張小学校【学校運営協議会組織】

名張小学校のコミュニティ・スクールは、本年度４月設置。設置当初から、３つの部会を組織し、学校運営協議会委員は、いずれかの部会に所属しています。



12日（水） すずらん台小学校

和気あいあいとした雰囲気の中、学校運営協議会がスタートしました。なりたい自分の実現に向け、人間性豊かに人とのつながりを大切にする児童の育成をめざした教育方針が説明され、承認を受けました。また、運動会・マラソン大会等の学校行事の実施方法について校長より提案があり、協議会委員から意見が出されました。今後検討されます。

15日（土） 名張小学校

学校経営計画・教育課程の編成について承認を得た後、コミュニティ・スクール推進計画について、各部会で話し合いをしました。名張小学校のコミュニティ・スクールは、運営参画部・地域協働部・学校支援部の３つの部会で組織されています。次回（７月開催）までに、各団体（地域づくり組織・ＰＴＡ等）で協議したものを持ち寄ることになりました。

コミュニティ・スクールだより 第13号

名張市教育委員会事務局発行
令和元（2019）年8月1日

小中一貫コミュニティ・スクール推進協議会開催

7月4日（木）小中一貫コミュニティ・スクール推進協議会を開催しました。この協議会は、名張市における小中一貫教育とコミュニティ・スクールの推進のため、推進の方向性を検討するとともに、各中学校区の取組の進捗状況や課題等について情報共有を図る目的で開催しています。
小中一貫教育及びコミュニティ・スクールの推進状況について委員の皆さんからご意見をいただきました。

その後、文部科学省　貝ノ瀬　滋　視学委員から、コミュニティ・スクールを基盤として体制構築されてきた三鷹市の小中一貫教育のあゆみについての講話と名張市の取組への助言をいただきました。

宮崎市からの視察　＜7月17日・18日・19日＞

名張市におけるコミュニティ・スクール及びまちづくり組織の視察に、宮崎市から職員2名が来られました。宮崎市は今後、コミュニティ・スクールを市内全小中学校に導入するとともに、まちづくり組織についても体制構築を図るということです。

17日は、市役所で市地域環境部と教育委員会から取組説明、18日午前は、南中学校区と錦生赤目小学校を訪問していただき、学校長からコミュニティ・スクールの取組説明をさせていただきました。

午後からは、赤目まちづくり委員会、また、翌19日は、美旗まちづくり協議会の取組について視察していただきました。
宮崎市がめざす「宮崎市ならではのコミュニティ・スクール」構想など、貴重な話を聞かせていただき、意見交換の場とさせていただくことができました。

コミュニティ・スクール紹介　part.3　＜錦生赤目小学校＞

錦生赤目小学校　学校運営協議会の推進目標

すべては、子どもたちのために
～学校・家庭・地域が協働して子どもを育てる～

「すべては、子どもたちのために～学校・家庭・地域が協働して、子どもを育てる～」を推進目標とし、保護者および子どもたちの生活基盤である赤目地区と錦生地区の皆様方の参画により、子どもたちのことを基軸に話し合い、それを学校教育に活かしています。

学校運営への参画

・校長の提案する「学校経営方針」を承認します。
・学校評価を効果的に活用し、改善を図っていきます。

学校支援の充実

・地域のネットワークを生かし、より多くの地域住民や保護者の参画による教育支援活動を展開し、子どもの豊かな体験や学びにつなげていきます。
・学校の様々な活動を地域ボランティアが支援することで、教員が子どもと向き合う時間の確保につなげていきます。

学校・保護者・地域がいっしょになって、学校を良くしていこうと活動しているこのコミュニティ・スクールのことを、もっと保護者に知ってもらいたい！

場を捉えて積極的に発信していこう！

地域貢献への場づくり

・子どもが地域行事やボランティア活動へ参加することにより、地域の大人と触れ合う機会や、多様な経験をする機会を増やしていきます。
・学校が地域住民のよりどころとなり、大人同士のきずなを深めていきます。

地区運動会に子どもたちが参画できる場をつくろう

地区夏まつりで子どもたちにスタッフとして活動してもらったらどうか

今年度は、「参加」から「参画」へ

子どもたちが地域貢献できる場を　地域が作っていこう！

コミュニティ・スクールだより 第14号

名張市教育委員会事務局発行
令和元（2019）年10月15日

コミュニティ・スクール推進研修会を開催しました

9月26日（木）名張市武道交流館いきいきにて、「コミュニティ・スクール推進研修会」を開催しました。

研修会では、美旗小学校学校運営協議会の室谷芳彦会長に美旗小学校のコミュニティ・スクールの取組を、南中学校の西山尚吾校長に南中学校区のコミュニティ・スクールの取組を発表いただきました。

その後、「コミュニティ・スクールの充実に向けた方策」と題して、文部科学省総合教育政策局コミュニティ・スクール推進員であり山口県教育委員会・山口地域連携教育アドバイザーの木本育夫（このもといくお）先生よりご講演いただきました。

当日は、学校運営協議会委員、保護者、学校教職員ら159名の参加がありました。

参加者の声

コミュニティの大切さを認識することができました。少子化の今、地域のコミュニティを活発にすることで、子ども達の生きる力も育つし、100年時代を活発に高齢者も過ごせるwin winな活動だと思った。

木本さんの話、すごく良かったです。学校運営協議会委員がなんであるのかが分かりました。まだまだ子育て世代なので、学校運営協議会委員で参画させてもらいたいと思います。

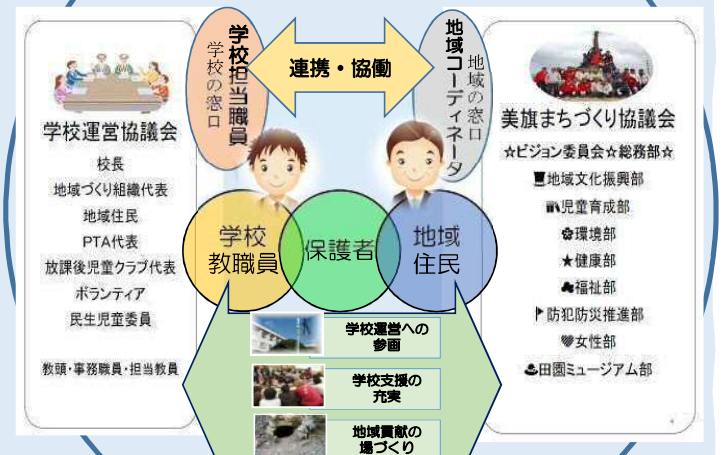
自分の学校のCSの在り方を立ち止まって改めて考える良い機会となりました。今後、学校のCSがどう進んで行ったら良いのかのヒントをもらいました。

コミュニティ・スクール紹介　part.4　＜美旗小学校＞

学校と地域が連携を密にとれるように、地域の窓口＜地域コーディネータ＞と学校の窓口＜担当教員＞を配置しました。
今後、「美旗ならではの地域学習」「学習支援」「古墳まつりへの参画」等の活動を充実させていきます。

美旗小学校コミュニティ・スクール

めざす子ども
☆　自分の考えや夢をもち、主体的に学び続ける子
☆　めあてをもって取り組み、最後までやりぬく子
☆　なかまとつながり、支え合って共に生きていこうとする子



コミュニティ・スクールだより 第15号

名張市教育委員会事務局発行
令和元（2019）年12月20日

文部科学大臣表彰受賞！
～百合小こどもクラブ・ほめほめ隊～

青蓮寺・百合が丘地域づくり協議会では、子どもたちの健やかな成長を支えるさまざまな取組を教育文化部会で企画・実施しています。その活動が認められ、この度文部科学大臣表彰を受賞しました。この賞は、地域全体で次世代を担う子どもたちを育成するために、地域と学校が連携・協働して行う「地域学校協働活動」推進に対して贈られる賞で、令和元年１２月２日に文部科学省講堂で授賞式が行われました。

百合小こどもクラブは、放課後子ども教室の一環として、平成２０年度から名張市から委託を受け実施しています。子どもたちへ体験を通した学びを提供し、また、市民センターが子どもたちの居場所となるように取り組んでいます。活動プログラムには、百合が丘地域を探求する、「オリエンテーリング」をはじめ、市民センターでのキャンプや小学校の長い廊下を利用した「巻きずし作り」など様々なものがあります。

百合が丘小学校学習支援「ほめほめ隊」は、平成２２年度より、地域づくり協議会の教育文化部会の取組として位置づけられ、多くの地域ボランティアが学校支援に取り組んでいます。

卒業生がまちづくり活動へ参画

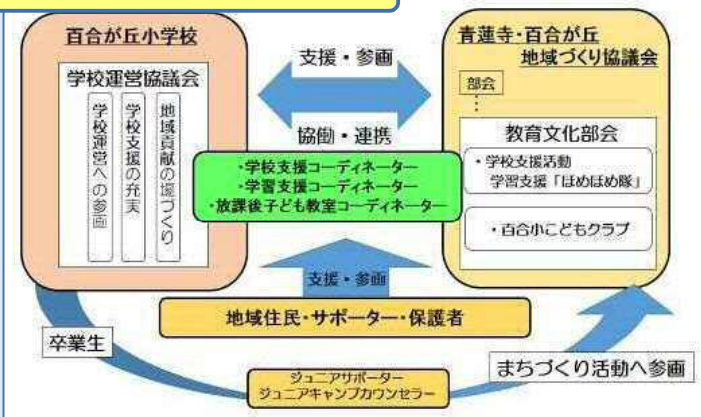
小学生の頃、放課後子ども教室に参加したり、「ほめほめ隊」の見守りを受けて育った子どもたちが、中学・高校へ進学後に、「ジュニアサポーター」として放課後子ども教室の運営をサポートしています。

卒業生は、その他にも地域活動や地域イベントの企画・運営に携わるなどまちづくり活動にも参加し、地域貢献を行っています。

コミュニティ・スクール紹介 part.5 <百合が丘小学校>

学校・保護者・地域が連携する「三位一体会議」を発展させる形で、学校運営協議会を組織しています。「ほめほめ隊」による学校支援、地域貢献につながる「百合小こどもクラブ」等の継続した取組により、卒業生がまちづくり活動へ参画していくという好循環が生まれてきています。

百合が丘小学校コミュニティ・スクール



学校支援
☆「あいさつ運動」「8・3運動」
☆学習支援「ほめほめ隊」
☆読み聞かせ・野菜づくり・米づくり・ぶどう学習・クラブの指導
☆下校見守り活動

地域貢献
☆「百合小こどもクラブ」
☆シニアクラブの方々へのお手紙（運動会の案内状）
☆感謝の会（六年生を送る会）